

(2800441251-0)

市 長	副 市 長	建 設 部 長	財 政 課 長	主 管 課 長	課 長 補 佐	檢 査 者	設 計 者
--------	-------------	------------------	------------------	------------------	------------------	-------------	-------------

工 種	道路維持工事	工 事 番 号		設 計 年 月 日	令和 6 年 3 月 7 日
工 事 箇 所	宮城県 富谷市 市内一円 地内				
路 線 ・ 河 川 名					
<p>令和 6 年度</p> <p>令和6年度 漏水修繕箇所舗装復旧(第1号)工事</p> <p>富谷市</p>					
工 期	令和 年 月 日	着 工 期 日	令和 年 月 日		
	令和 年 月 日	竣 工 期 限	令和 年 月 日		
本 工 事 費	円 (消費税相当額 円)			工 事 価 格	円

< 概要 >

舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	L=211m
舗装版破碎積込 (小規模土工)	A=248m ²
殻運搬 舗装版破碎 DID区間有り 運搬距離4.5km以下	V= 16m ³
下層路盤 (歩道部) 1層施工 全仕上り厚30mm 再生クラッシュラン RC-40	A=248m ²
表層 (車道・路肩部) 1.4m未満(1層平均仕上り厚50mm以下) 50mm 各種(2.30以上2.40t/m ³ 未満)アスコン	A=104m ²
基層 (車道・路肩部) 1.4m未満(1層平均仕上り厚50mm以下) 50mm 再生粗粒度アスコン(20)	A=125m ²
中間層 (車道・路肩部) 1.4m未満(1層平均仕上り厚50mm以下) 50mm 再生粗粒度アスコン(20)	A= 26m ²
表層 (車道・路肩部) 1.4m未満(1層平均仕上り厚50mm以下) 50mm 各種(2.30以上2.40t/m ³ 未満)アスコン	A=125m ²

本 工 事 内 訳 表

11:道路維持工事

費目・工種・細別等	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	m	211			第1号単価表
舗装版破碎積込（小規模土工）	m ²	248			第2号単価表
殻運搬 舗装版破碎 DID区間有り 運搬距離4.5km以下	m ³	16			第3号単価表
建設廃棄物処理費 中間処理・再生資源化施設 仙台東 世紀東急工業(株) 仙台混合所 アスファルト塊	m ³	16			
下層路盤（歩道部） 1層施工 全仕上り厚30mm 再生クランチャー RC-40	m ²	248			第4号単価表
表層（車道・路肩部） 1.4m未満(1層平均仕上り厚50mm以下) 50mm 各種(2.30以上2.40t/m ³ 未満)アスコン	m ²	104			第5号単価表
基層（車道・路肩部） 1.4m未満(1層平均仕上り厚50mm以下) 50mm 再生粗粒度アスコン(20)	m ²	125			第6号単価表
中間層（車道・路肩部） 1.4m未満(1層平均仕上り厚50mm以下) 50mm 再生粗粒度アスコン(20)	m ²	26			第7号単価表
表層（車道・路肩部） 1.4m未満(1層平均仕上り厚50mm以下) 50mm 各種(2.30以上2.40t/m ³ 未満)アスコン	m ²	125			第8号単価表
表層（歩道部） 1.4m未満(1層平均仕上り厚50mm以下) 30mm 再生細粒度アスコン(13)	m ²	17			第9号単価表

本 工 事 内 訳 表

11:道路維持工事

費目・工種・細別等	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
区画線設置工(標準単価)溶融式 供用区間 破線 15cm 昼間施工 週休2日補正無し	m	5			第10号単価表
区画線設置工(標準単価)溶融式 供用区間 実線 15cm 昼間施工 週休2日補正無し	m	10			第11号単価表
区画線設置工(標準単価)溶融式 供用区間 実線 30cm 昼間施工 週休2日補正無し	m	2			第12号単価表
区画線設置工(標準単価)溶融式 供用区間 矢印・記号・文字 15cm換算 昼間施工 週休2日補正無し	m	5			第13号単価表
MMA点字タイル設置工 警告・誘導 密粒舗装面 一般部 施工規模30m未満	m	3			第14号単価表, 見積
交通誘導警備員B	人				
直接工事費	式	1			
共通仮設費	式	1			
率計算分	式	1			
純工事費	式	1			

本 工 事 内 訳 表

11:道路維持工事

費目・工種・細別等	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
現場管理費	式	1			
率計算分	式	1			
工事原価	式	1			
一般管理費等	式	1			
一般管理費	式	1			
率計算分	式	1			
契約保証費	式	1			
工事価格	式	1			
消費税等相当額	式	1			
本工事費	式	1			

第1号 SPG4303010 J01	舗装版切断 1m当たり単価表				アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下 IV-3-③-1	
名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
コンクリートカッタ損料 バキューム式・湿式 切削深20cm級 フレート径φ56cm	供用日					
特殊作業員	人					
土木一般世話役	人					
普通作業員	人					
コンクリートカッタ(フレート) 径22インチ	枚					
ガソリン レギュラー	L					
施工パッケージ単価	m	1				
合計	m	1				
舗装版種別A = 01 アスファルト舗装版			アスファルト舗装版厚B = 01	15cm以下		

第2号 SPG2103040 J01

舗装版破碎積込 (小規模土工) 1m² 当たり単価表

II-1-③-8

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
小型バックホウ(クローラ型) 損料 標準型・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.13m ³ (平積0.10m ³)	供用日					
運転手(特殊)	人					
軽油 バックホウ給油 1.2号	L					
施工パッケージ単価	m ²	1				
合計	m ²	1				

第3号 SPG2225010 J02

殻運搬 1m3 当たり単価表

舗装版破碎
DID区間有り 運搬距離4.5km以下
II-2-25-1

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
ダンプトラック損料 オンロード・ディーゼルの 2t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	供用日					
運転手(一般)	人					
軽油 ハトロール給油 1.2号	L					
施工パッケージ単価	m3	1				
合計	m3	1				
殻発生作業A = 03 舗装版破碎 積込工法区分B = 04 機械積込(小規模土工)			DID区間の有無C = 02 有り 運搬距離(10)M = 07 4.5km以下			

第4号 SPG4101030 J02	下層路盤 (歩道部) 1m2 当たり単価表				1層施工 全仕上り厚30mm 再生クラッシュラン RC-40 IV-1-①-5	
名称・規格・条件	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
小型バックホウ[クローラ型] 山積 0.11m3(平積 0.08)	日					
振動ローラ[舗装用](搭乗・コンバインド式) 運転質量3~4t	日					
普通作業員	人					
運転手(特殊)	人					
特殊作業員	人					
再生クラッシュラン RC-40	m3					
軽油 ハトロール給油 1.2号	L					
施工パッケージ単価	m2	1				
合 計	m2	1				
施工区分A = 01 1層施工 全仕上り厚(mm) (1)B = 30			材料E = 06	再生クラッシュラン RC-40		

第5号の1 SPG4102030 J01

表層（車道・路肩部） 1m2 当たり単価表

1. 4m未満(1層平均仕上り厚50mm以下)
50mm 各種(2. 30以上2. 40t/m3未満)アスコン
IV-1-②-2

名称・規格・条件	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
振動ローラ(舗装用) 損料 バトガト式 運転質量0.5～0.6t	供用日					
振動コンパクタ 損料 前進型 機械質量40～60kg	供用日					
特殊作業員	人					
普通作業員	人					
土木一般世話役	人					
アスファルト合材 再生密粒度アスコン(13F)	t					
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	L					
ガソリン レギュラー	L					
軽油 ハトロール給油 1.2号	L					
施工パッケージ単価	m2	1				

第6号の1 SPG4102010 J01

基層（車道・路肩部） 1m²当たり単価表1.4mm未満(1層平均仕上り厚50mm以下)
50mm 再生粗粒度アスコン(20)
IV-1-②-2

名称・規格・条件	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
振動ローラ(舗装用) 損料 バトガト式 運転質量0.5～0.6t	供用日					
振動コンパクタ 損料 前進型 機械質量40～60kg	供用日					
特殊作業員	人					
普通作業員	人					
土木一般世話役	人					
アスファルト合材 再生粗粒度アスコン(20)	t					
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	L					
ガソリン レギュラー	L					
軽油 ハトロール給油 1.2号	L					
施工パッケージ単価	m ²	1				

第7号の1 SPG4102020 J02

中間層（車道・路肩部） 1m2 当たり単価表

1.4m未満(1層平均仕上り厚50mm以下)
50mm 再生粗粒度アスコン(20)
IV-1-②-2

名称・規格・条件	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
振動ローラ(舗装用) 損料 バトガト式 運転質量0.5～0.6t	供用日					
振動コンパクタ 損料 前進型 機械質量40～60kg	供用日					
特殊作業員	人					
普通作業員	人					
土木一般世話役	人					
アスファルト合材 再生粗粒度アスコン(20)	t					
アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	L					
ガソリン レギュラー	L					
軽油 ハトロール給油 1.2号	L					
施工パッケージ単価	m2	1				

第8号の1 SPG4102030 J02

表層（車道・路肩部） 1m2 当たり単価表

1. 4m未満(1層平均仕上り厚50mm以下)
50mm 各種(2. 30以上2. 40t/m3未満)アスコン
IV-1-②-2

名称・規格・条件	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
振動ローラ(舗装用) 損料 バトガト式 運転質量0.5～0.6t	供用日					
振動コンパクタ 損料 前進型 機械質量40～60kg	供用日					
特殊作業員	人					
普通作業員	人					
土木一般世話役	人					
アスファルト合材 再生密粒度アスコン(13F)	t					
アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	L					
ガソリン レギュラー	L					
軽油 ハトロール給油 1.2号	L					
施工パッケージ単価	m2	1				

第9号の1 SPG4102060 J01

表層 (歩道部) 1m2 当たり単価表

1.4m未満(1層平均仕上り厚50mm以下)
30mm 再生細粒度アスコン(13)
IV-1-②-8

名称・規格・条件	単位	数	量	単	価	金	額	雑	摘	要
振動ローラ(舗装用) 損料 バトガト式 運転質量0.5～0.6t	供用日									
振動コンパクタ 損料 前進型 機械質量40～60kg	供用日									
特殊作業員	人									
普通作業員	人									
土木一般世話役	人									
アスファルト合材 再生細粒度アスコン(13)	t									
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	L									
ガソリン レギュラー	L									
軽油 ハトロール給油 1.2号	L									
施工パッケージ単価	m2		1							

第10号 S650200 J03

区画線設置工(標準単価)溶融式 1000m当たり単価表

供用区間 破線 15cm
昼間施工 週休2日補正無し
時間的制約なし VI-1-①-1

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
区画線設置(溶融式)昼間 豪雪無 破線15cm 制約無	m	1,000				
トラフィックペイント3種1号 ビーズ 15~18 白 溶融型	kg	390				
ガラスビーズ 0.106~0.850mm	kg	25				
接着用プライマー区画線用	kg	25				
軽油 ハトロール給油 1.2号	L	49				
諸雑費	%	5				
合計	m	1,000				
単位当り	m	1				
規格・仕様区分A = 05 破線 15cm 時間的制約B = 01 なし			塗料種別F = 01 3種1号 白 塗装厚G = 02 1.0mm			
施工区分C = 01 昼間施工 排水性舗装への施工D = 01 排水性舗装の施工無し 施工場所E = 01 供用区間			舗装種別H = 01 アスファルト 週休2日補正I = 01 週休2日補正無し			

第11号 S650200 J01	区画線設置工(標準単価)溶融式 1000m当たり単価表				供用区間 実線 15cm 昼間施工 週休2日補正無し 時間的制約なし VI-1-①-1	
名称・規格・条件	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
区画線設置(溶融式)昼間 豪雪無 実線15cm 制約無	m	1,000				
トラフィックペイント3種1号 ビーズ 15~18 白 溶融型	kg	390				
ガラスビーズ 0.106~0.850mm	kg	25				
接着用プライマー区画線用	kg	25				
軽油 ハトロール給油 1.2号	L	44				
諸雑費	%	5				
合 計	m	1,000				
単位当り	m	1				
規格・仕様区分A = 01 実線 15cm 時間的制約B = 01 なし			塗料種別F = 01 3種1号 白 塗装厚G = 02 1.0mm			
排水性舗装への施工D = 01 排水性舗装の施工無し 施工場所E = 01 供用区間			舗装種別H = 01 アスファルト 週休2日補正I = 01 週休2日補正無し			

名称・規格・条件	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
第12号 S650200 J02 区画線設置 (溶融式) 昼間 豪雪無 実線30cm 制約無	m	1,000				供用区間 実線 30cm 昼間施工 週休2日補正無し 時間的制約なし VI-1-①-1
トラフィックペイント3種1号 ビーズ 15~18 白 溶融型	kg	780				
ガラスビーズ 0.106~0.850mm	kg	50				
接着用プライマー区画線用	kg	50				
軽油 ハトロール給油 1.2号	L	71				
諸雑費	%	5				
合 計	m	1,000				
単位当り	m	1				
規格・仕様区分A = 03 実線 30cm 時間的制約B = 01 なし			塗料種別F = 01 3種1号 白 塗装厚G = 02 1.0mm			
排水性舗装への施工D = 01 排水性舗装の施工無し 施工場所E = 01 供用区間			舗装種別H = 01 アスファルト 週休2日補正I = 01 週休2日補正無し			

第13号 S650200 J04

区画線設置工(標準単価)溶融式 1000m当たり単価表

供用区間 矢印・記号・文字 15cm換算
昼間施工 週休2日補正無し
時間的制約なし VI-1-①-1

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
区画線設置(溶融式)昼間 豪雪無 矢印・記号・文字 制約無	m	1,200				
トラフィックペイント3種1号 ビーズ 15~18 白 溶融型	kg	468				
ガラスビーズ 0.106~0.850mm	kg	30				
接着用プライマー区画線用	kg	30				
軽油 ハトロール給油 1.2号	L	132				
諸雑費	%	5				
合計	m	1,000				
単位当り	m	1				
規格・仕様区分A = 13 矢印・記号・文字 15cm換算 時間的制約B = 01 なし				塗料種別F = 01 3種1号 白 塗装厚G = 02 1.0mm		
施工区分C = 01 昼間施工 排水性舗装への施工D = 01 排水性舗装の施工無し 施工場所E = 01 供用区間				舗装種別H = 01 アスファルト 週休2日補正I = 01 週休2日補正無し		

第14号

MMA点字タイル設置工 20m当たり単価表

警告・誘導 密粒舗装面
一般部 施工規模30m未満
見積

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
MMA点字タイル 点・線 SM-630 溶融接着式 600*300	枚	34				
点字タイル用接着剤 貼付用 SM-201	Kg	19.2				
専用プライマー 下地用 SM-203	Kg	2				
雑費 その他材料	%	5.0				
土木一般世話役	人					
特殊作業員	人					
普通作業員	人					
諸雑費	式	1				
合計	m	20				
単位当り	m	1				

省略単価一覧表

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
MMA点字タイル	点・線 SM-630 溶融接着式 600*300	枚					
点字タイル用接着剤	貼付用 SM-201	Kg					
専用プライマー	下地用 SM-203	Kg					
諸雑費		式					

積 算 情 報 表

(2800441251-0)

P. 26

項 目	内 容	項 目	内 容
積算区分	実施	週休2日の補正	0：補正しない
変更回数	当初	(週休2日) 交替制工事	なし
積算基準 ^{パターン}	38: 令和5年度国交省諸経費改訂(消費税10%)週休2日補正	一般管理費補正率	0%
施行主体名	富谷市	契約保証費率	金銭的保証
設計書名(1行目)	令和6年度 漏水修繕箇所舗装復旧(第1号)工事	着工年月日	令和 年 月 日
設計書名(2行目)		竣工期限	令和 年 月 日
設計書名(3行目)		工期開始	令和 年 月 日
工事箇所	宮城県 富谷市 市内一円 地内	工期終了	令和 年 月 日
路線・河川名		工期日数	0日
工事番号		工種名	道路維持工事
設計年度	令和06年度	請負人	
設計年月日	令和06年03月07日		
単価適用日付	令和06年03月01日 (65)		
単価適用地区	01 地区		
適用率(工種区分)	11 道路維持工事		
間接工事費の被災地補正	0：補正しない		
前払金支出割合区分	35%を超える		
共通仮設費補正	市街地 (D I D補正) (1)		
現場環境改善費	計上しない		
現場環境改善費地域			
現場管理地域補正	市街地 (D I D補正) (1)		
現場管理費率の補正(施工時期)	なし		

一 特記仕様書 一

施工条件明示書

工事番号	項目	条件	内容	事務所名	備考		
			令和6年度 漏水修繕箇所舗装復旧(第1号)工事	富谷市水道事業			
1	共通仕様書の適用		本工事は、宮城県土木部制定「共通仕様書」を適用するほか、本特記仕様書により施工するものとする。仕様書の記載内容の優先は、「特記仕様書」「共通特記仕様書」「共通仕様書」の順とする。				
2	工程関係						
	(1) 関連工事による施工時期の調整	<input checked="" type="radio"/> ある <input type="radio"/> ない	富谷市 建設部 都市整備課との施工調整				
	(2) 施工時期による制限	<input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない					
	(3) 関係機関等との協議の未成立	<input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない					
	(4) 関係機関等との協議結果、特定条件の付加	<input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない					
3	公害対策関係						
	(1) 施工方法、機械施設、作業時間等の制限	<input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない					
4	安全対策関係						
	(1) 交通安全施設等の指定	<input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない					
	(2) 占用埋設物との近接工事による 施工方法、作業時間の制限	<input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない					
5	排水工関係						
	(1) 濁水、湧水処理のための特別な対策の必要性	<input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない					
6	建設副産物対策関係						
	(1) 共通事項		下記の処理・処分は設計積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。なお、下記によらない場合は、監督職員と協議すること。また、処理・処分に先立ち処分場等の受入れの可否を確認すること。				
	(2) 建設発生土情報交換システム登録対象工事	<input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない	土量、土質、土工期等に変更が生じた都度、当該システムのデータ更新を行うこと。 (搬出量で1,000m3以上、搬入量で500m3以上)				
			処理・処分する場所	処理・処分方法	距離	制限時間	
		<input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない			km	時 分 ~ 時 分	
	(3) 建設発生土以外の 建設副産物	<input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない	コンクリート塊		km	時 分 ~ 時 分	
			工事現場内及び工事現場間で再利用する場合は、施工管理及び契約方法等について、施工計画打合せ時に監督職員と協議すること。				
		<input checked="" type="radio"/> ある <input type="radio"/> ない	アスファルト塊	世紀東急工業(株)	中間処理	4.5 km	時 分 ~ 時 分
		<input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない	建設発生木材			km	時 分 ~ 時 分
		<input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない	建設汚泥			km	時 分 ~ 時 分
		<input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない	その他			km	時 分 ~ 時 分
	(4) 再生材の利用	<input checked="" type="radio"/> ある <input type="radio"/> ない	種類・数量	再生砕石、再生As合材			
7	工事現場のイメージアップ						
		<input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない	内容 イメージアップの具体的な実施内容、実施期間については、施工計画書に明記し、監督職員と協議すること。				
8	品質証明						
		<input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない	土木工事共通特記仕様書第3編1-1-8によること。				
9	標準的な設計図書による発注方式						
		<input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない	土木工事共通特記仕様書第3編1-1-13によること。				
10	資材関係						
	(1) 生コンクリート		生コンクリートの使用に当たっては、「宮城県生コンクリート品質管理監査会議」が交付する「品質管理監査合格証」を有する工場の製品、又は同等以上の品質管理を行っていることが認められる工場の製品を使用すること。				
	(2) 宮城県グリーン製品の利用 「宮城県グリーン製品」利用推進指針によること。	<input type="radio"/> 必須 <input type="radio"/> 任意	1.暗渠排水管、汚泥醗酵肥料、植生基盤材等、及び視線誘導標は、宮城県グリーン製品を用いること。				
		<input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない	2. 盛土材、埋め戻し材				
		<input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない	3. その他()				
		<input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない	4. その他()				
	(3) 現場吹付法砕工		吹付モルタルにおける圧縮強度の規格値は、18N/mm2以上とする。				
11	その他						
	(1) 舗装の下請制限について	<input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない	土木工事共通特記仕様書第1編1-1-3によること。				
	(2) 「ダンプ土砂運搬等下請を行う工事における 工事費内訳調査」の対象の有無	<input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない	本工事は「ダンプ土砂運搬等下請を行う工事における工事費内訳調査」の対象工事であり、請負者は、調査票等に必要事項を正確に記入し発注者に提出する他、ダンプ土砂運搬等下請契約に関する関係書類を提出すること。 請負者が本工事の一部について下請契約を締結する場合には、請負者は、当該工事の受注者(当該下請工事の一部に係る二次以降の下請負人を含む)も同様の義務を負う旨を周知すること。				
	(3) 三者会議の対象の有無	<input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない	本工事は、工事着手前等に当該工事の発注者、施工者、詳細設計等を担当した設計者が参加して、設計図書と現場の整合性の確認及び設計意図の伝達等を行う「三者会議」を設置する対象工事である。 土木工事共通特記仕様書第3編1-1-5によること。				
	(4) 貸与資料の有無	<input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない	本仕様書によるもののほか工事施工に関して必要な資料として工事契約後下記の資料を貸与する。 貸与資料()				

特記事項

項 目	内 容	施 工 方 法	備 考
1 追加事項1			
(1) 追加 交通誘導員について	交通誘導員 16 名計上しています。		
(2) 追加 交通誘導員使用人数について	交通誘導員の使用人数については、協議の上、精算します。		
(3) 追加			
(4) 追加			
(5) 追加			
2 追加事項2			
(1) 追加			
(2) 追加			
(3) 追加			
(4) 追加			
(5) 追加			
3 追加事項3			
(1) 追加			
(2) 追加			
(3) 追加			
(4) 追加			
(5) 追加			
4 追加事項4			
(1) 追加			
(2) 追加			
(3) 追加			
(4) 追加			
(5) 追加			
5 追加事項5			
(1) 追加			
(2) 追加			
(3) 追加			
(4) 追加			
(5) 追加			
6 追加事項6			
(1) 追加			
(2) 追加			
(3) 追加			
(4) 追加			
(5) 追加			
7 追加事項7			
(1) 追加			
(2) 追加			
(3) 追加			
(4) 追加			
(5) 追加			
8 追加事項8			
(1) 追加			
(2) 追加			
(3) 追加			
(4) 追加			
(5) 追加			
9 追加事項9			
(1) 追加			
(2) 追加			
(3) 追加			
(4) 追加			
(5) 追加			

令和6年度 漏水修繕箇所舗装復旧(第1号)工事

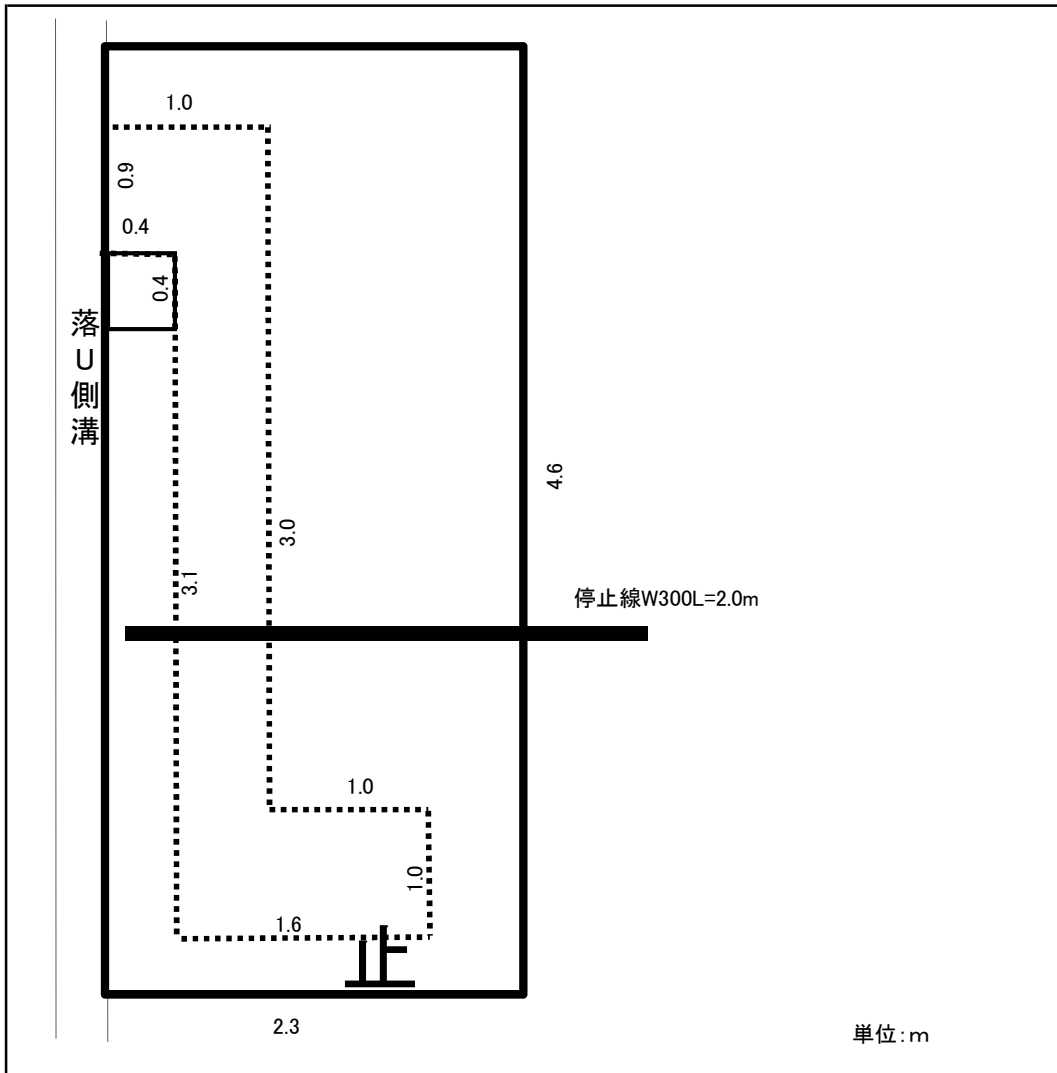
図面番号	工事番号	施工場所	m	m ²	m ³	m ³	m ³	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²	m	m	m	m	m	
			カッター工	As破砕工	As ³ フ	As ³ フ運搬	As中間処理	路盤工 (補充材t=30)	表層工事道 (t=50:1層舗装部)	表層工事道 (t=50:2層舗装部)	下層工事道 (t=50:2層舗装部)	表層工事道 (t=50:3層舗装部)	上層工事道 (t=50:3層舗装部)	下層工事道 (t=50:3層舗装部)	表層工事道舗装(t=50:1層目)	破線白線 (w=150)	実線白線 (w=150)	実線白線 (w=300)	文字記号白線 (w=150換算)	MMA
No.1	漏5-5	富ヶ丘2-23-16	9.2	10.5	0.5	0.5	0.5	10.5	10.5									2.0	5.6	
No.2	漏5-6	大亀新袋8-2	7.0	9.1	0.2	0.2	0.2	9.1							9.1					
No.3	漏5-7	富ヶ丘4-30-6(地番)	5.5	3.5	0.1	0.1	0.1	3.5	3.5											
No.4	漏5-8	三ノ関坂ノ下68-3	20.6	26.4	3.2	3.2	3.2	26.4				26.4	26.4	26.4			6.0			
No.5	漏5-10	太子堂1-21-10	14.0	24.0	1.2	1.2	1.2	24.0	24.0											
No.6	漏5-11	太子堂1-20-24	11.8	17.0	0.8	0.8	0.8	17.0	17.0											
No.8	漏5-13	鷹乃杜1-8-3	11.6	16.1	0.8	0.8	0.8	16.1	16.1							4.6	4.6			
No.9	漏5-18	とちの木1-9-8	10.9	14.6	0.7	0.7	0.7	14.6	14.6							1.3				
No.10	漏5-19	太子堂1-11-10の東となり	10.4	11.1	0.5	0.5	0.5	11.1	11.1											
No.11	管5-5	ひより台2-32-7	5.9	4.2	0.3	0.3	0.3	4.2		4.2	4.2									
No.12	漏5-20	ひより台1-14-1	17.2	17.9	1.4	1.4	1.4	17.9	17.9	17.9										
No.13	漏5-21	富谷湯船沢53-1	5.8	11.3	0.8	0.8	0.8	11.3	11.3	11.3										
No.14	管5-3	成田9-52-1	4.4	8.1	0.2	0.2	0.2	8.1							8.1					3.7
No.15	漏5-24	富ヶ丘2-3-3	7.4	3.3	0.1	0.1	0.1	3.3	3.3											
No.16	漏5-25	あけの平3-38-10	13.9	17.8	1.6	1.6	1.6	17.8	17.8	17.8										
No.17	漏5-26	とちの木1-12-1	6.7	4.8	0.2	0.2	0.2	4.8	4.8											
No.18	漏5-29	あけの平2-36-10	12.2	18.2	1.4	1.4	1.4	18.2	18.2	18.2										
No.19	漏5-31	あけの平1-16-1	10.5	9.6	0.8	0.8	0.8	9.6	9.6	9.6										
No.20	漏5-30	富谷西沢35-1	7.3	6.0	0.4	0.4	0.4	6.0	6.0	6.0										
No.21	管5-8	とちの木1-12-1	7.4	6.0	0.5	0.5	0.5	6.0	6.0	6.0										
No.22	漏5-32	あけの平2-21-3	12.0	8.7	0.6	0.6	0.6	8.7	8.7	8.7										
合計			211.7	248.2	16.3	16.3	16.3	248.2	104.9	99.7	99.7	26.4	26.4	26.4	17.2	5.9	10.6	2.0	5.6	3.7
改め			211.0	248.0	16.0	16.0	16.0	248.0	104.0	99.0	99.0	26.0	26.0	26.0	17.0	5.0	10.0	2.0	5.0	3.0

令和6年度 漏水修繕箇所舗装復旧(第1号)工事

漏5-5

施工場所: 富ヶ丘2-23-16地先

No.1



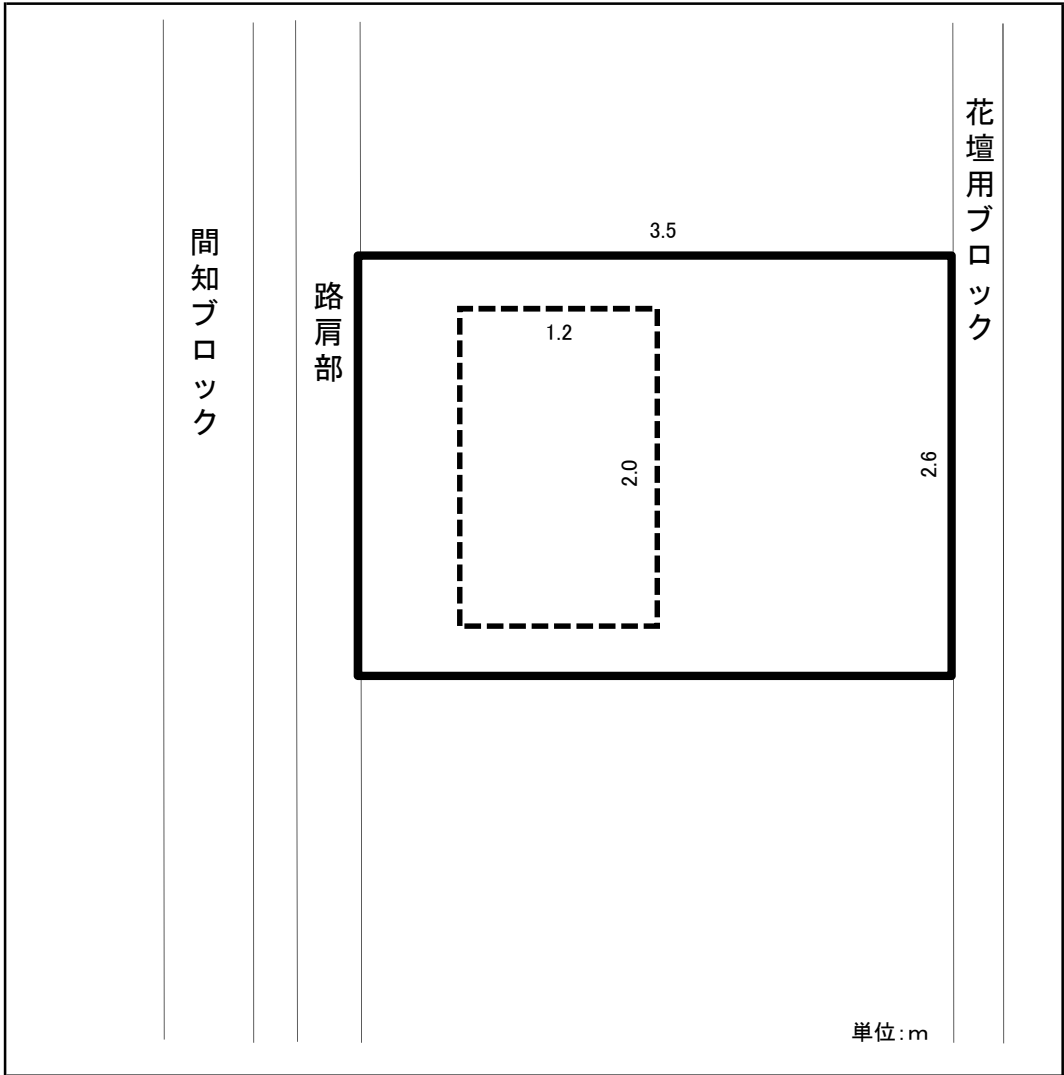
カッター工	$L=2.3+4.6+2.3=$	9.2	≒	9.2 m
As破碎工	$A=2.3*4.6=$	10.58	≒	10.5 m ²
Asガラ	$V=2.3*4.6*0.05=$	0.529	≒	0.5 m ³
Asガラ運搬		0.529	≒	0.5 m ³
As中間処理		0.529	≒	0.5 m ³
路盤工(RC40)	$A=2.3*4.6=$	10.58	≒	10.5 m ²
表層工事道(t=50:1層舗装部)	$A=2.3*4.6=$	10.58	≒	10.5 m ²
表層工事道(t=50:2層舗装部)				
実線白線(W=300)	$L=2.0$			2.0 m
文字白線(W=150換算)	止まれの『止』だけ			5.6 m

令和6年度 漏水修繕箇所舗装復旧(第1号)工事

漏5-6

施工場所: 大亀新袋8-2地先

No.2



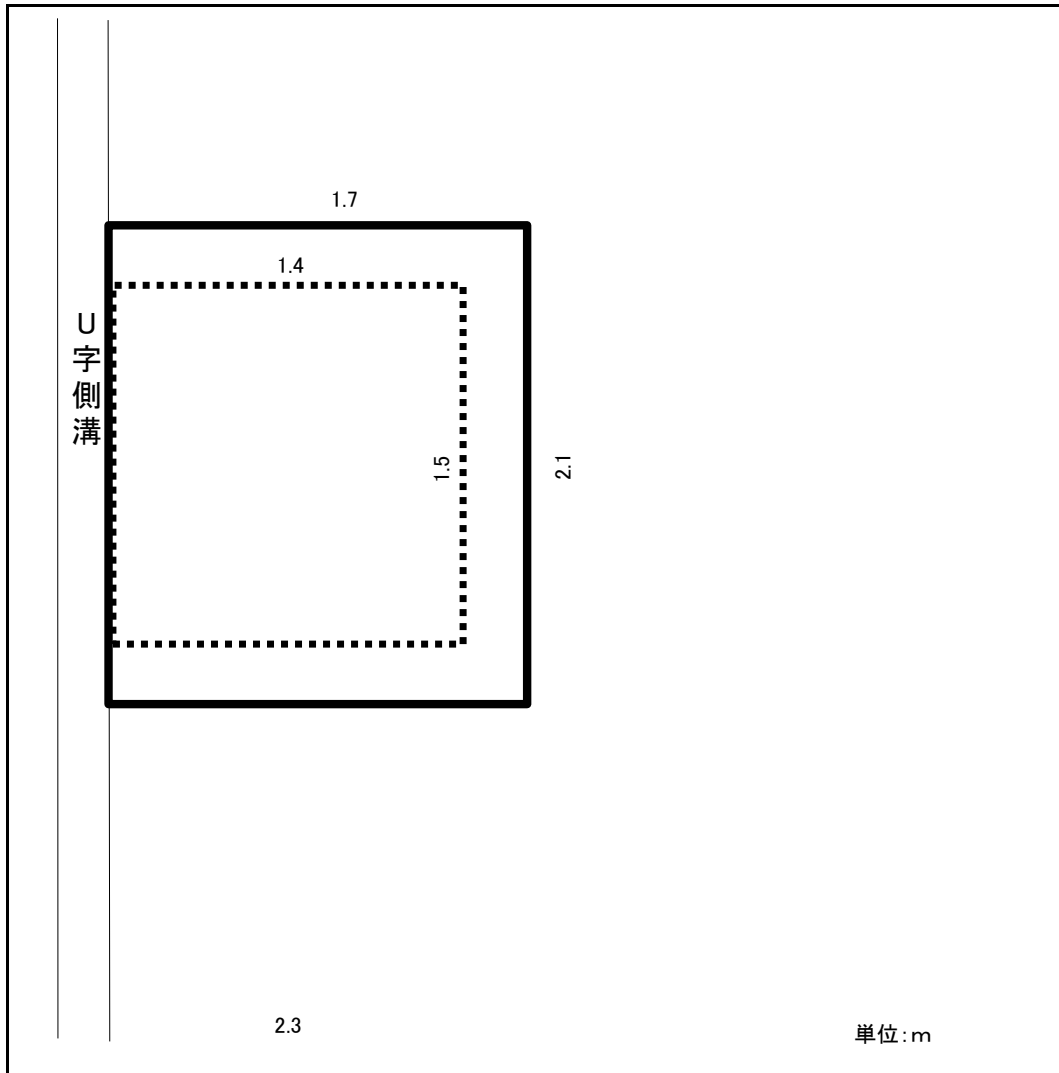
カッター工	$L=3.5+3.5=$	7	≒	7.0 m
As破碎工	$A=3.5*2.6=$	9.1	≒	9.1 m ²
Asガラ	$V=3.5*2.6*0.03=$	0.273	≒	0.2 m ³
Asガラ運搬		0.273	≒	0.2 m ³
As中間処理		0.273	≒	0.2 m ³
路盤工(RC40)	$A=3.5*2.6=$	9.1	≒	9.1 m ²
表層工歩道(t=30)	$A=3.5*2.6=$	9.1	≒	9.1 m ²
文字白線(W=150換算)				

令和6年度 漏水修繕箇所舗装復旧(第1号)工事

漏5-7

施工場所: 富ヶ丘4-30-6(地番)

No.3



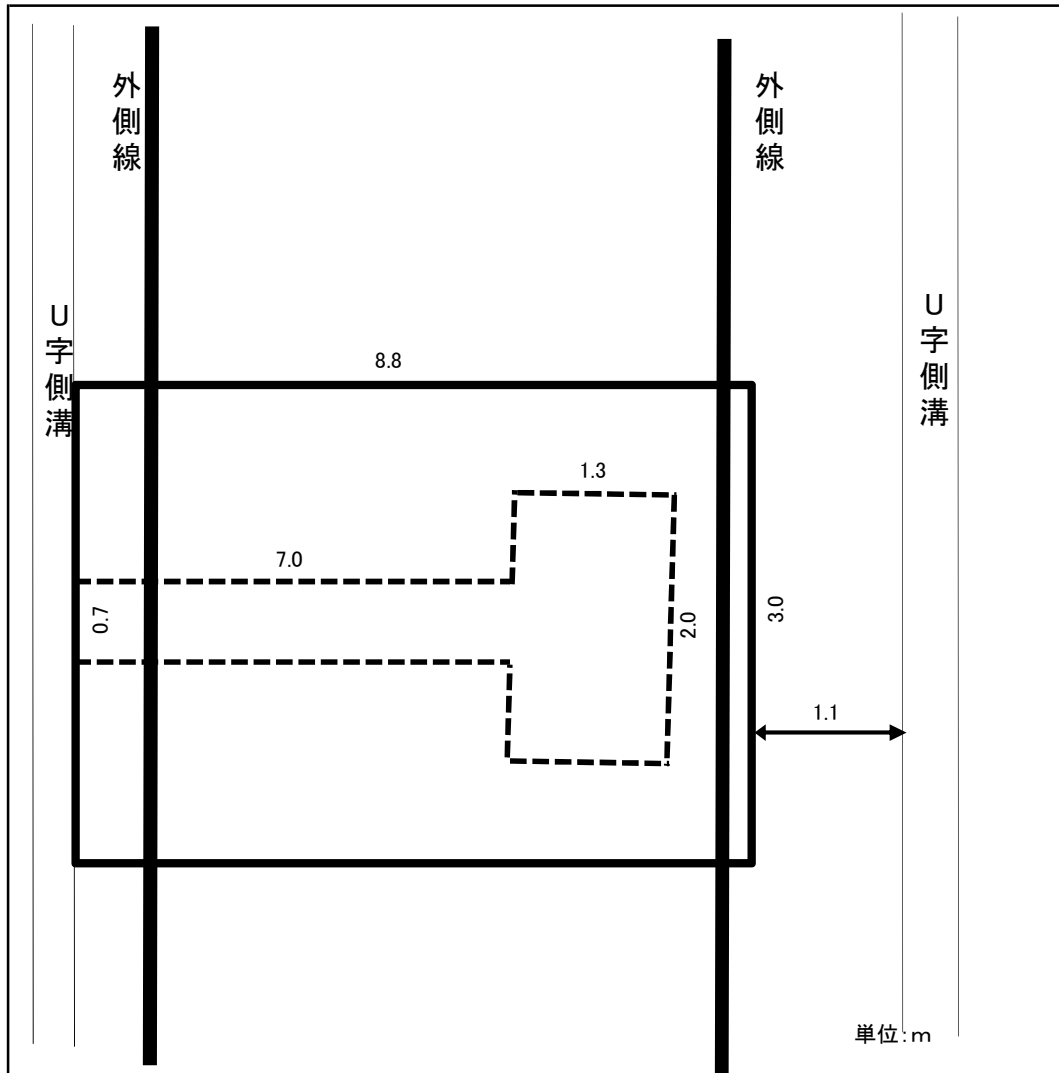
カッター工	$L=1.7+2.1+1.7=$	5.5	≒	5.5 m
As破碎工	$A=1.7*2.1=$	3.57	≒	3.5 m ²
Asガラ	$V=1.7*2.1*0.05=$	0.1785	≒	0.1 m ³
Asガラ運搬		0.1785	≒	0.1 m ³
As中間処理		0.1785	≒	0.1 m ³
路盤工(RC40)	$A=1.7*2.1=$	3.57	≒	3.5 m ²
表層工事道(t=50:1層舗装部)	$A=1.7*2.1=$	3.57	≒	3.5 m ²
表層工事道(t=50:2層舗装部)				
実線白線(W=300)				
文字白線(W=150換算)				

令和6年度 漏水修繕箇所舗装復旧(第1号)工事

漏5-8

施工場所: 三ノ関坂ノ下68-3地先

No.4



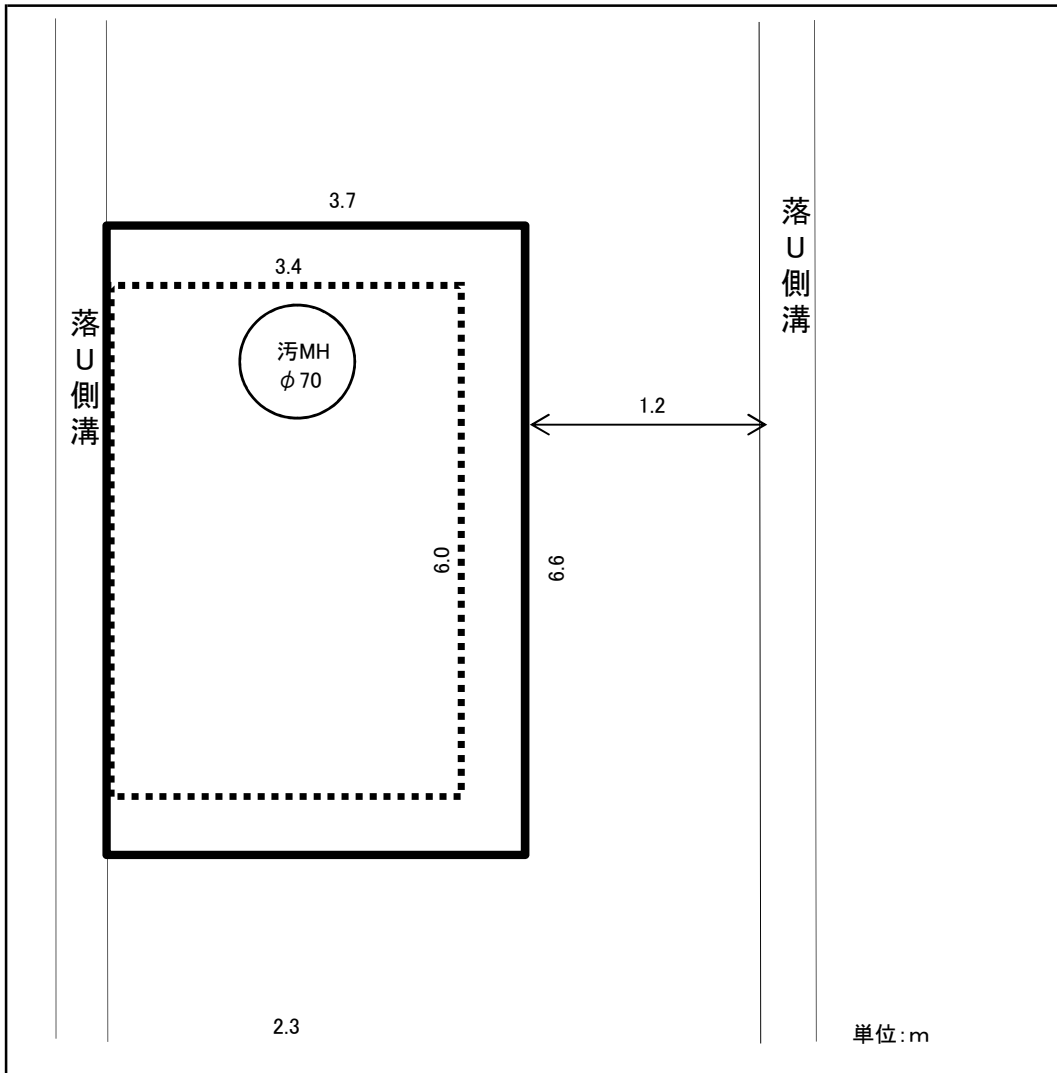
カッター工	$L=8.8+3+8.8=$	20.6	≒	20.6 m
As破碎工	$A=8.8*3=$	26.4	≒	26.4 m ²
Asガラ	$V=(8.8*3-$	3.21	≒	3.2 m ³
Asガラ運搬	$(0.7*7+1.3*2))*0.15+$	3.21	≒	3.2 m ³
As中間処理	$(0.7*7+1.3*2)*0.05=$	3.21	≒	3.2 m ³
路盤工(RC40)	$A=8.8*3=$	26.4	≒	26.4 m ²
表層工事道(t=50:3層舗装部)	$A=8.8*3=$	26.4	≒	26.4 m ²
上層車道(t=50:3層舗装部)	$A=8.8*3=$	26.4	≒	26.4 m ²
下層車道(t=50:3層舗装部)	$A=8.8*3=$	26.4	≒	26.4 m ²
実線白線(W=150)	$L=3.0*2=$	6		6.0 m

令和6年度 漏水修繕箇所舗装復旧(第1号)工事

漏5-10

施工場所: 太子堂1-21-10

No.5



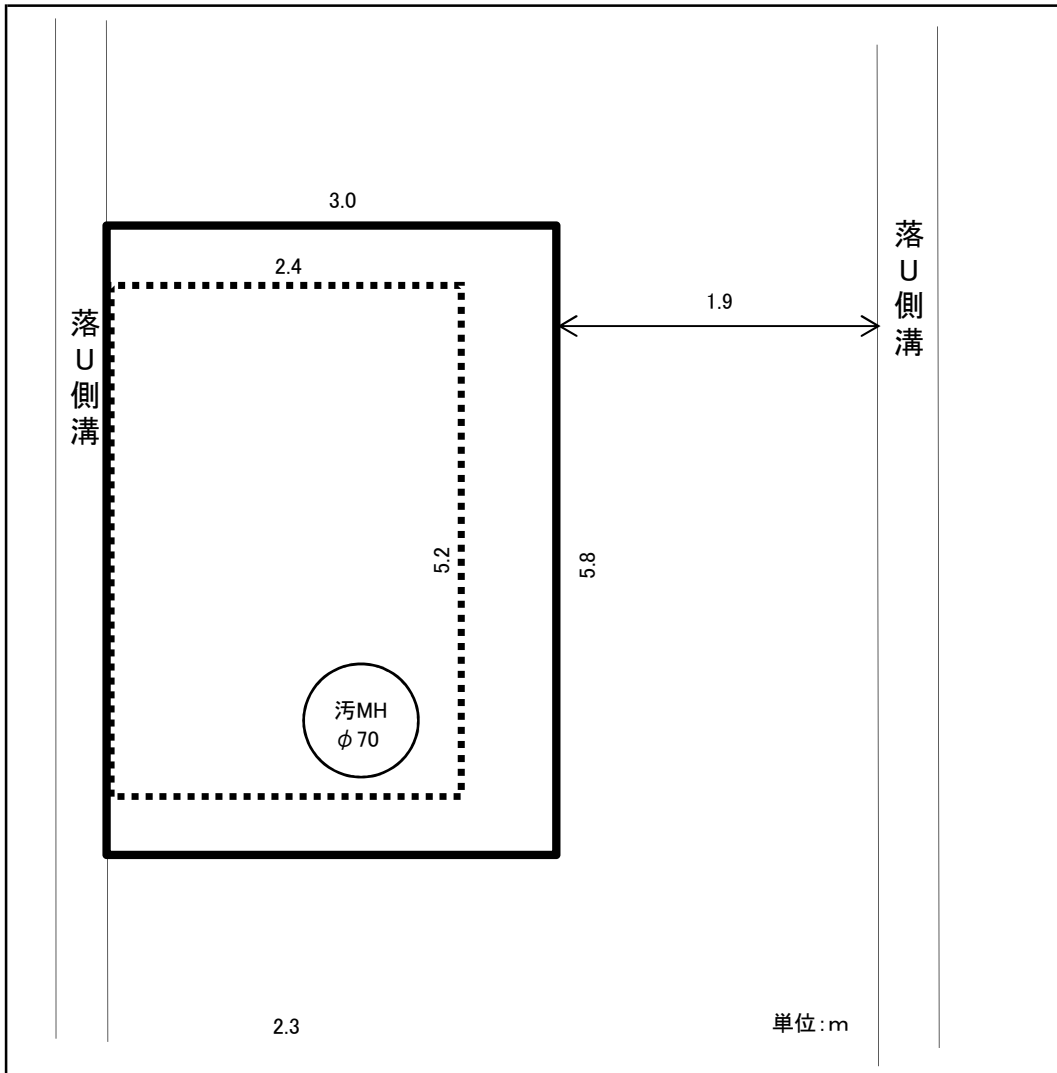
カッター工	$L=3.7+6.6+3.7=$	14	≒	14.0 m
As破碎工	$A=3.7*6.6-0.7*0.7*3.14/4=$	24.03535	≒	24.0 m ²
Asガラ	$V=(3.7*6.6-0.7*0.7*3.14/4)*0.05=$	1.2017675	≒	1.2 m ³
Asガラ運搬		1.2017675	≒	1.2 m ³
As中間処理		1.2017675	≒	1.2 m ³
路盤工(RC40)	$A=3.7*6.6-0.7*0.7*3.14/4=$	24.03535	≒	24.0 m ²
表層工事道(t=50:1層舗装部)	$A=3.7*6.6-0.7*0.7*3.14/4=$	24.03535	≒	24.0 m ²
表層工事道(t=50:2層舗装部)				
実線白線(W=300)				
文字白線(W=150換算)				

令和6年度 漏水修繕箇所舗装復旧(第1号)工事

漏5-11

施工場所: 太子堂1-20-24

No.6



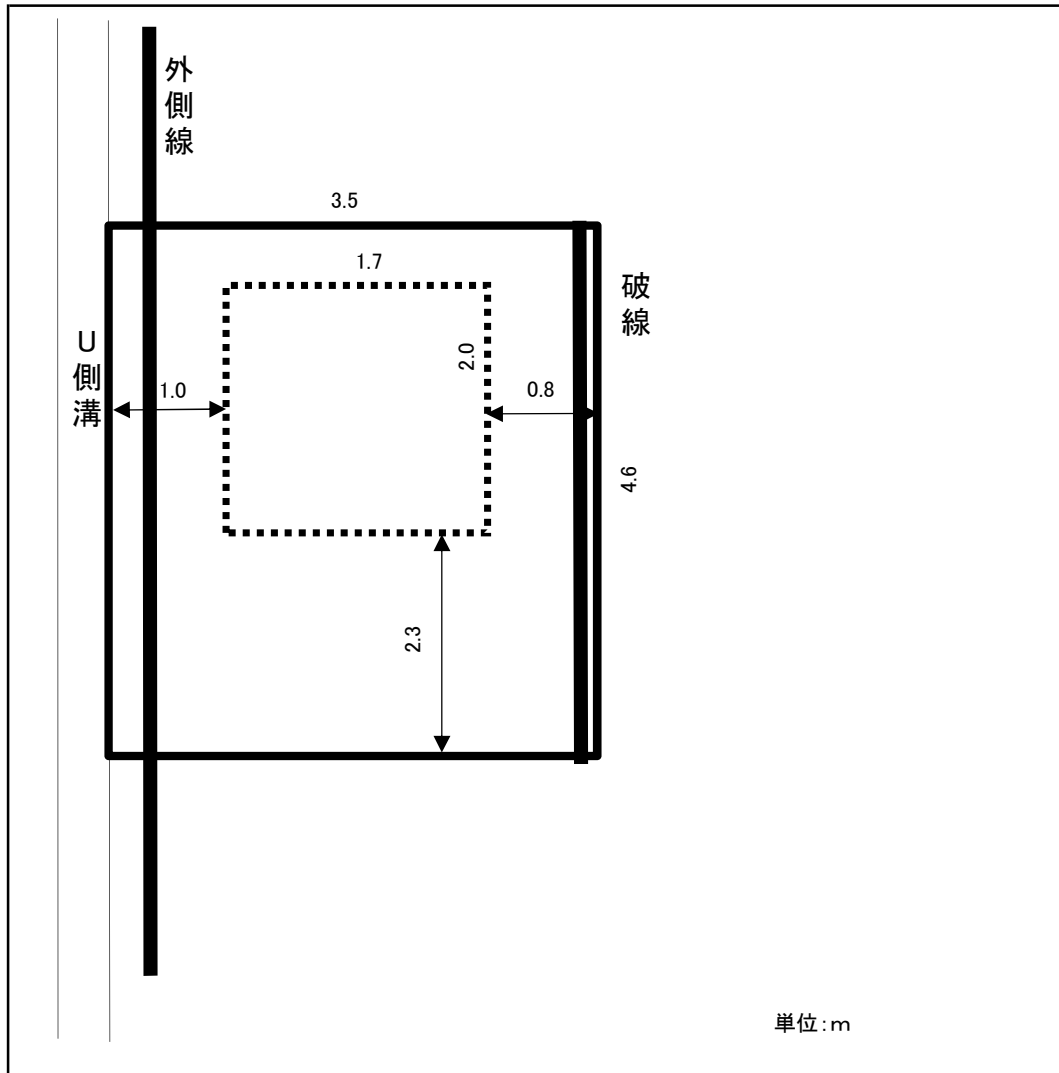
カッター工	$L=3+5.8+3=$	11.8	≒	11.8 m
As破碎工	$A=3*5.8-0.7*0.7*3.14/4=$	17.01535	≒	17.0 m ²
Asガラ	$V=(3*5.8-0.7*0.47*3.14/4)*0.05=$	0.8507675	≒	0.8 m ³
Asガラ運搬		0.8507675	≒	0.8 m ³
As中間処理		0.8507675	≒	0.8 m ³
路盤工(RC40)	$A=3*5.8-0.7*0.7*3.14/4=$	17.01535	≒	17.0 m ²
表層工事道(t=50:1層舗装部)	$A=3*5.8-0.7*0.7*3.14/4=$	17.01535	≒	17.0 m ²
表層工事道(t=50:2層舗装部)				
実線白線(W=300)				
文字白線(W=150換算)				

令和6年度 漏水修繕箇所舗装復旧(第1号)工事

漏5-13

施工場所: 鷹乃杜1-8-3地先

No.8



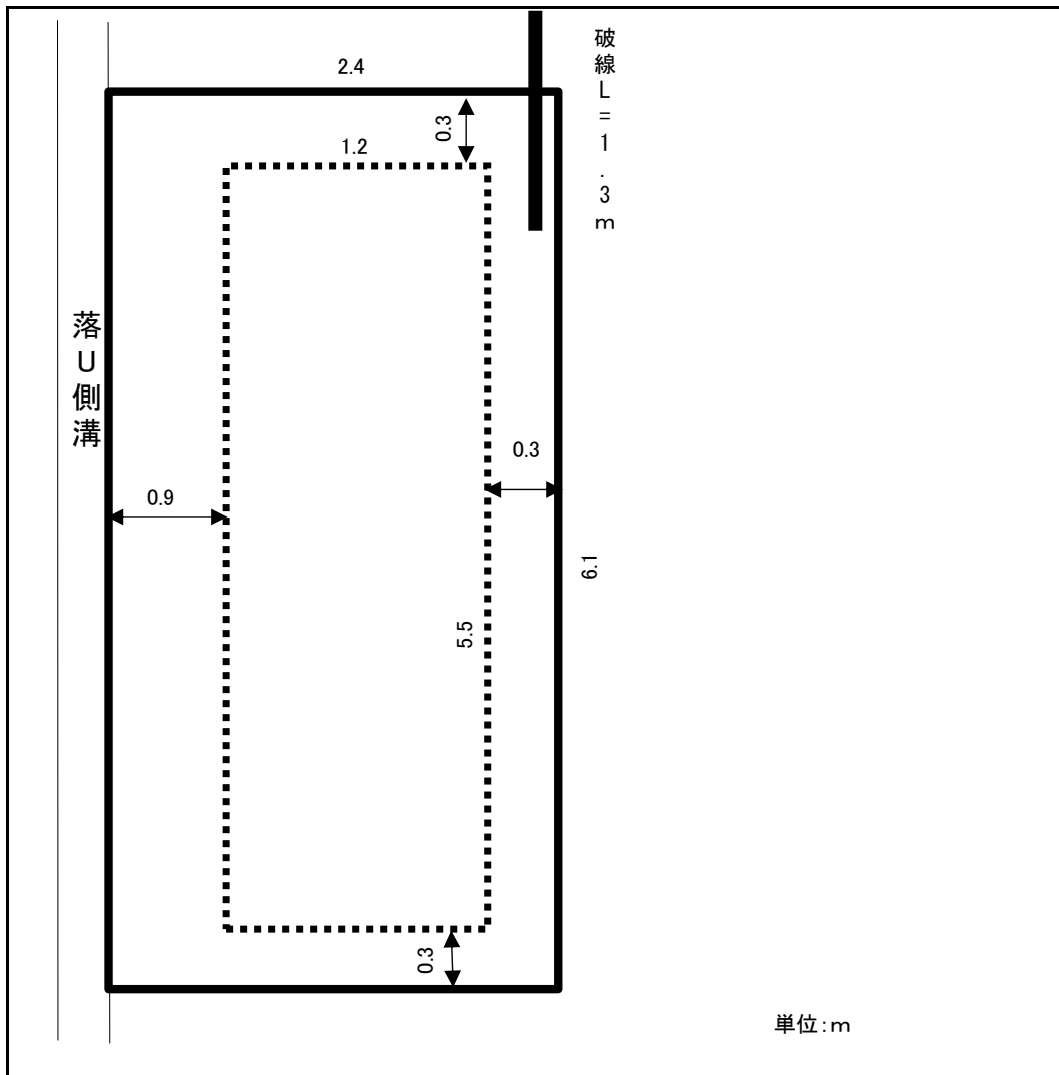
カッター工	$L=3.5+4.6+3.5=$	11.6	≒	11.6 m
As破碎工	$A=3.5*4.6=$	16.1	≒	16.1 m ²
Asガラ	$V=3.5*4.6*0.05=$	0.805	≒	0.8 m ³
Asガラ運搬		0.805	≒	0.8 m ³
As中間処理		0.805	≒	0.8 m ³
路盤工(RC40)	$A=3.5*4.6=$	16.1	≒	16.1 m ²
表層工事道(t=50:1層舗装部)	$A=3.5*4.6=$	16.1	≒	16.1 m ²
表層工事道(t=50:2層舗装部)				
実線白線(W=150)				4.6 m
破線白線(W=150)				4.6 m

令和6年度 漏水修繕箇所舗装復旧(第1号)工事

漏5-18

施工場所: とちの木1-9-8地先

No.9



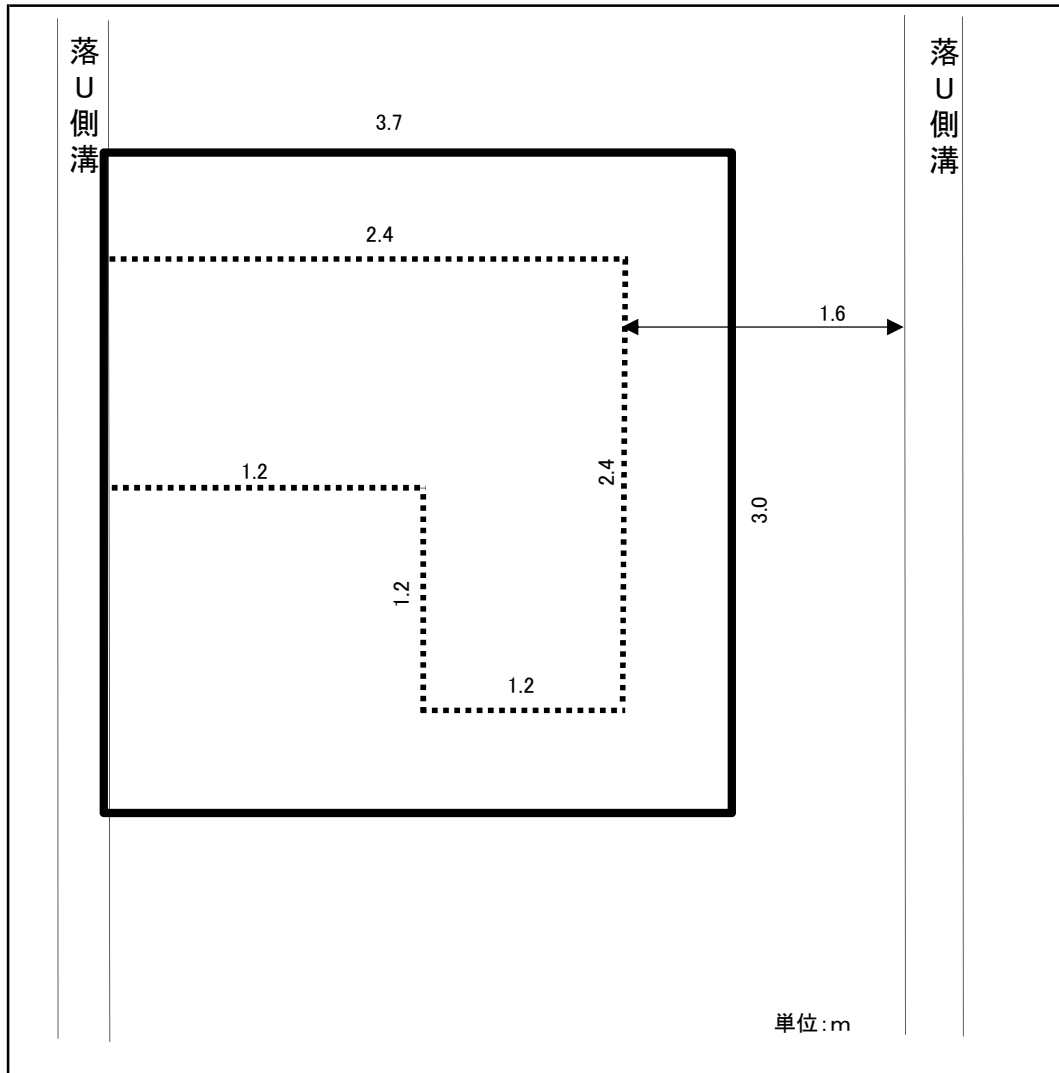
カッター工	$L = 2.4 + 6.1 + 2.4 =$	10.9	≒	10.9 m
As破碎工	$A = 2.4 * 6.1 =$	14.64	≒	14.6 m ²
Asガラ	$V = 2.4 * 6.1 * 0.05 =$	0.732	≒	0.7 m ³
Asガラ運搬		0.732	≒	0.7 m ³
As中間処理		0.732	≒	0.7 m ³
路盤工(RC40)	$A = 2.4 * 6.1 =$	14.64	≒	14.6 m ²
表層工事道(t=50:1層舗装部)	$A = 2.4 * 6.1 =$	14.64	≒	14.6 m ²
表層工事道(t=50:2層舗装部)				
破線白線(W=150)	L=1.3			1.3 m
文字白線(W=150換算)				

令和6年度 漏水修繕箇所舗装復旧(第1号)工事

漏5-19

施工場所: 太子堂1-11-10の東となり

No.10



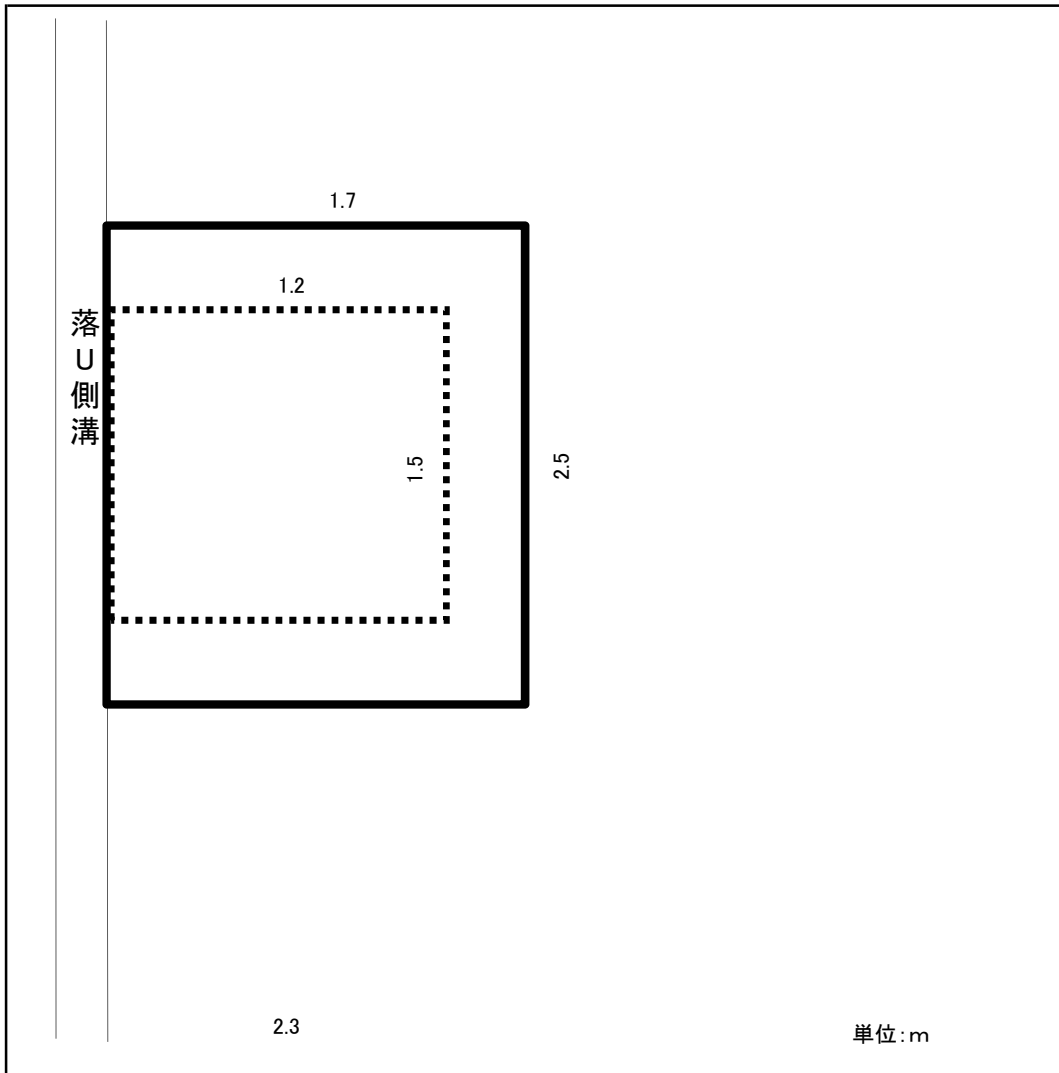
カッター工	$L=3.7+3+3.7=$	10.4	≒	10.4 m
As破碎工	$A=3.7*3=$	11.1	≒	11.1 m ²
Asガラ	$V=3.7*3*0.05=$	0.555	≒	0.5 m ³
Asガラ運搬		0.555	≒	0.5 m ³
As中間処理		0.555	≒	0.5 m ³
路盤工(RC40)	$A=3.7*3=$	11.1	≒	11.1 m ²
表層工事道(t=50:1層舗装部)	$A=3.7*3=$	11.1	≒	11.1 m ²
表層工事道(t=50:2層舗装部)				
実線白線(W=300)				
文字白線(W=150換算)				

令和6年度 漏水修繕箇所舗装復旧(第1号)工事

管5-5

施工場所: ひより台2-32-7

No.11



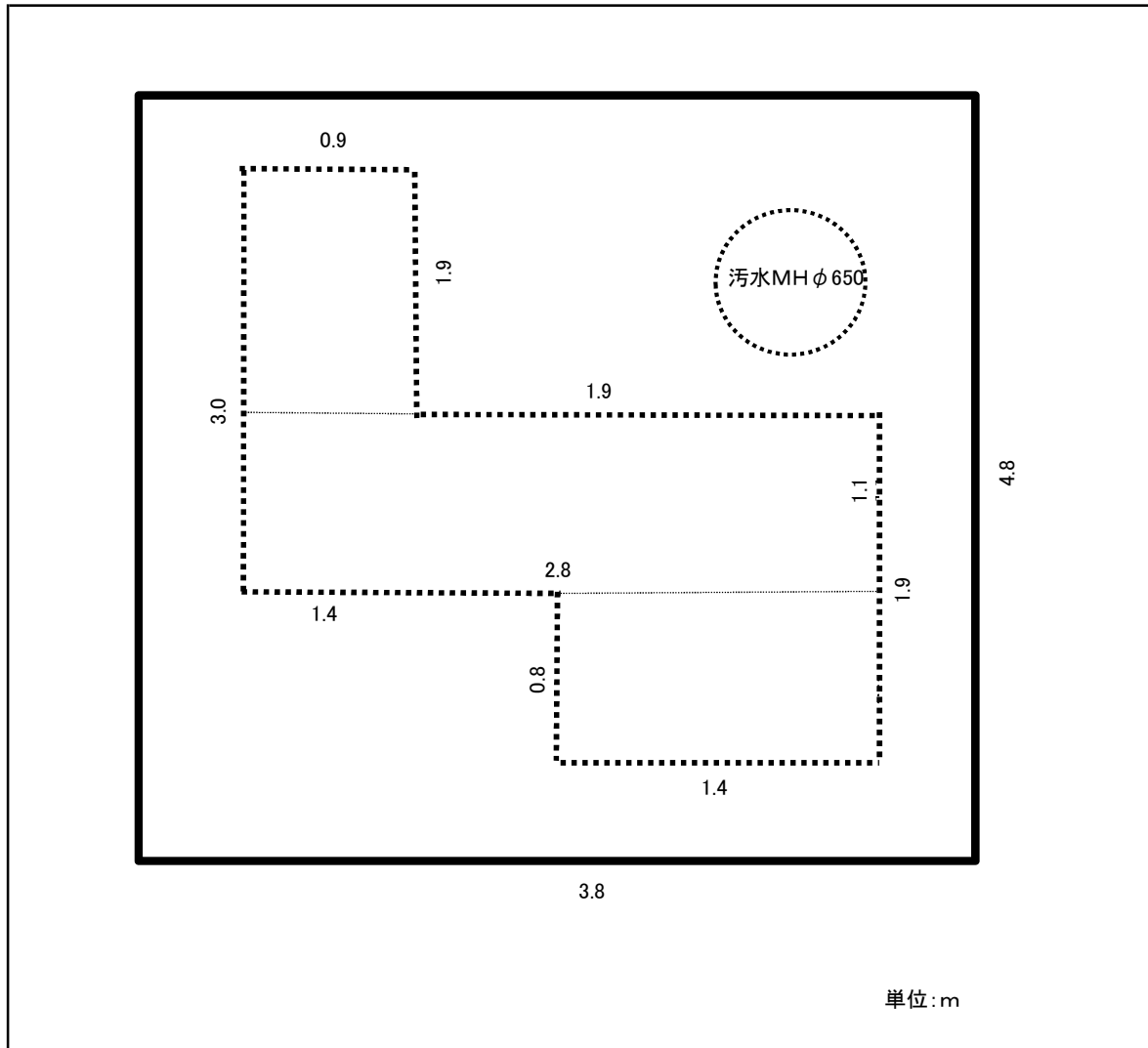
カッター工	$L=1.7+2.5+1.7=$	5.9	≒	5.9 m
As破碎工	$A=1.7*2.5=$	4.25	≒	4.2 m ²
Asガラ	$V=(1.7*2.5-1.2*1.5)*0.1+1.2*1.5*0.05=$	0.335	≒	0.3 m ³
Asガラ運搬		0.335	≒	0.3 m ³
As中間処理		0.335	≒	0.3 m ³
路盤工(RC40)	$A=1.7*2.5=$	4.25	≒	4.2 m ²
表層工事道(t=50:1層舗装部)				
表層工事道(t=50:2層舗装部)	$A=1.7*2.5=$	4.25	≒	4.2 m ²
下層工事道(t=50:2層舗装部)	$A=1.7*2.5=$	4.25	≒	4.2 m ²
文字白線(W=150換算)				

令和6年度 漏水修繕箇所舗装復旧(第1号)工事

漏5-20

施工場所: ひより台1-14-1地先

No.12



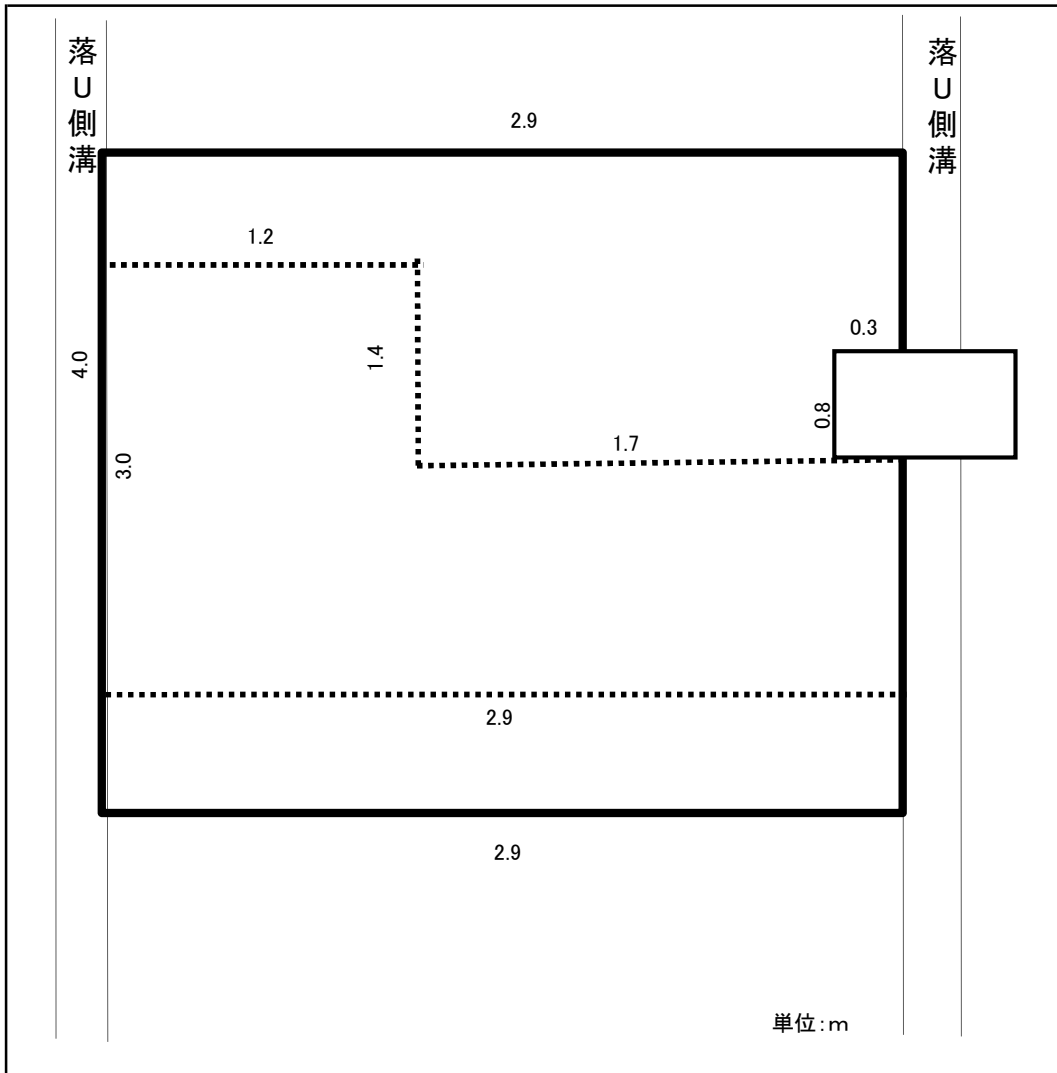
カッター工	$L = 3.8 + 4.8 + 3.8 + 4.8 =$	17.2 ≒	17.2 m
As破碎工	$A = 3.8 * 4.8 - 0.65 * 0.65 * 3.14 / 4 =$	17.9083375 ≒	17.9 m ²
Asカ`ラ		1.49533375 ≒	1.4 m ³
Asカ`ラ運搬	$V = (3.8 * 4.8 - (0.9 * 1.9 + 1.1 * 2.8 + 0.8 * 1.4) - (0.65 * 0.65 * 3.14 / 4)) * 0.1 + (0.9 * 1.9 + 1.1 * 2.8 + 0.8 * 1.4) * 0.05 =$	1.49533375 ≒	1.4 m ³
As中間処理		1.49533375 ≒	1.4 m ³
路盤工(RC40)	$A = 3.8 * 4.8 - 0.65 * 0.65 * 3.14 / 4 =$	17.9083375 ≒	17.9 m ²
表層工事道(t=50:1層舗装部)			
表層工事道(t=50:2層舗装部)	$A = 3.8 * 4.8 - 0.65 * 0.65 * 3.14 / 4 =$	17.9083375 ≒	17.9 m ²
下層車道(t=50:2層舗装部)	$A = 3.8 * 4.8 - 0.65 * 0.65 * 3.14 / 4 =$	17.9083375 ≒	17.9 m ²

令和6年度 漏水修繕箇所舗装復旧(第1号)工事

漏5-21

施工場所: 富谷湯船沢53-1 地先

No.13



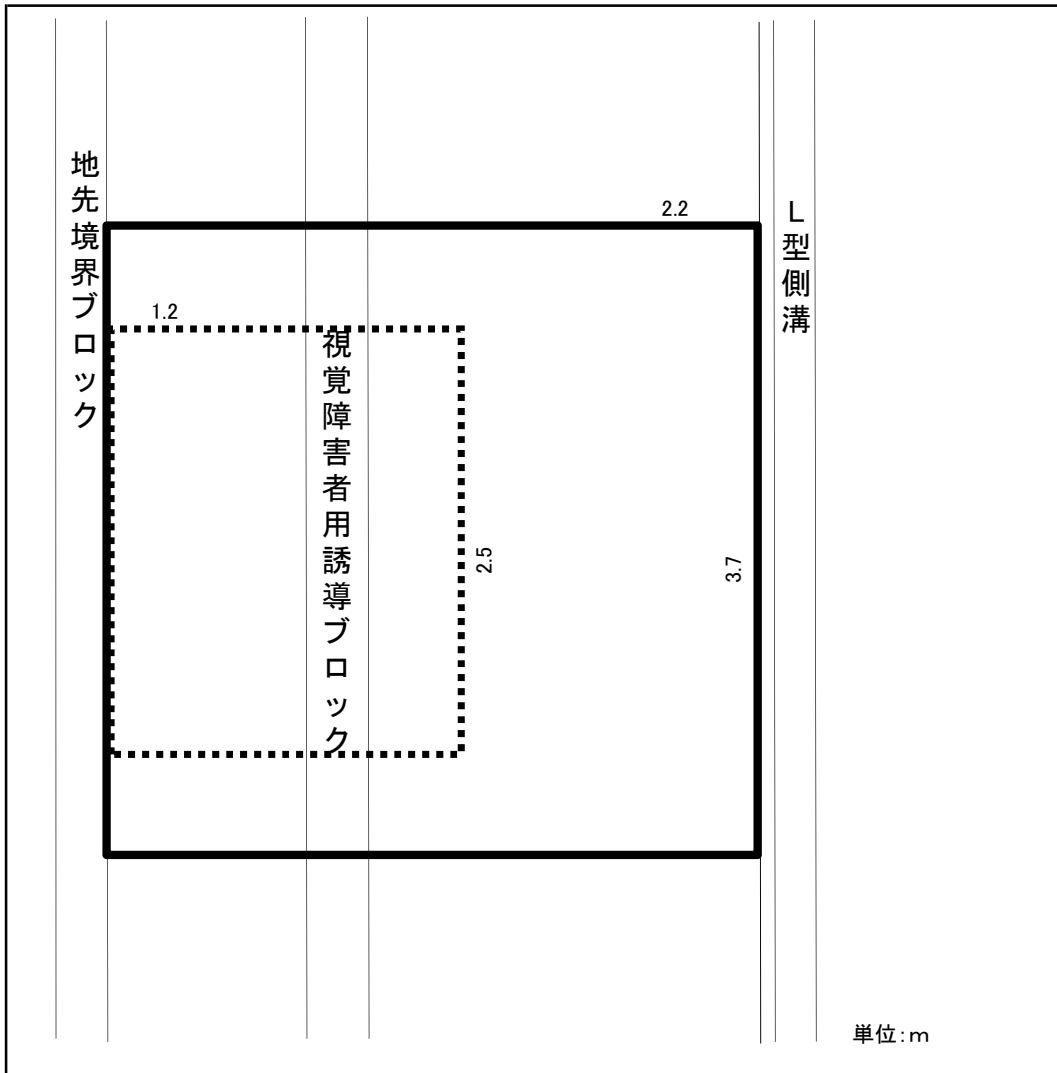
カッター工	$L=2.9+2.9=$	5.8	≒	5.8 m
As破碎工	$A=2.9*4-0.8*0.3=$	11.36	≒	11.3 m ²
Asガラ	$V=(2.9*4-$	0.82	≒	0.8 m ³
Asガラ運搬	$(1.2*1.4+1.6*2.9)-$	0.82	≒	0.8 m ³
As中間処理	$0.8*0.3)*0.1+(1.2*1.4$	0.82	≒	0.8 m ³
路盤工(RC40)	$+2.9*1.6)*0.05=$	0.82	≒	0.8 m ³
路盤工(RC40)	$A=2.9*4-0.8*0.3=$	11.36	≒	11.3 m ²
表層工事道(t=50:1層舗装部)				
表層工事道(t=50:2層舗装部)	$A=2.9*4-0.8*0.3=$	11.36	≒	11.3 m ²
下層工事道(t=50:2層舗装部)	$A=2.9*4-0.8*0.3=$	11.36	≒	11.3 m ²

令和6年度 漏水修繕箇所舗装復旧(第1号)工事

管5-3

施工場所: 成田9-52-1

No.14



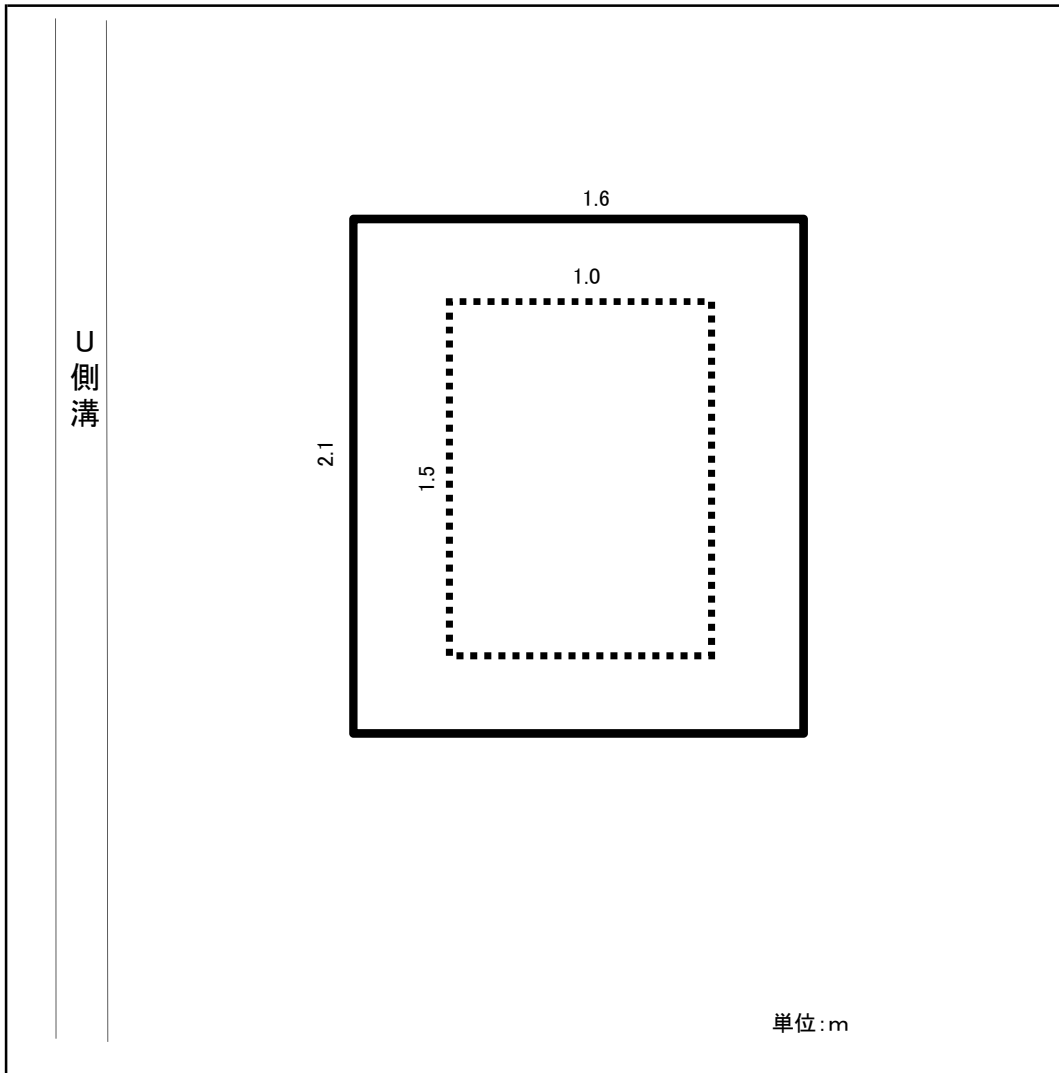
カッター工	$L=2.2+2.2=$	4.4	≒	4.4 m
As破碎工	$A=2.2*3.7=$	8.14	≒	8.1 m ²
Asガラ	$V=2.2*3.7*0.03=$	0.2442	≒	0.2 m ³
Asガラ運搬		0.2442	≒	0.2 m ³
As中間処理		0.2442	≒	0.2 m ³
路盤工(RC40)	$A=2.2*3.7=$	8.14	≒	8.1 m ²
表層工歩道(t=30:1層舗装部)	$A=2.2*3.7=$	8.14	≒	8.1 m ²
視覚障害者用誘導ブロック	MMA			3.7 m

令和6年度 漏水修繕箇所舗装復旧(第1号)工事

漏5-24

施工場所: 富ヶ丘2-3-3地先

No.15



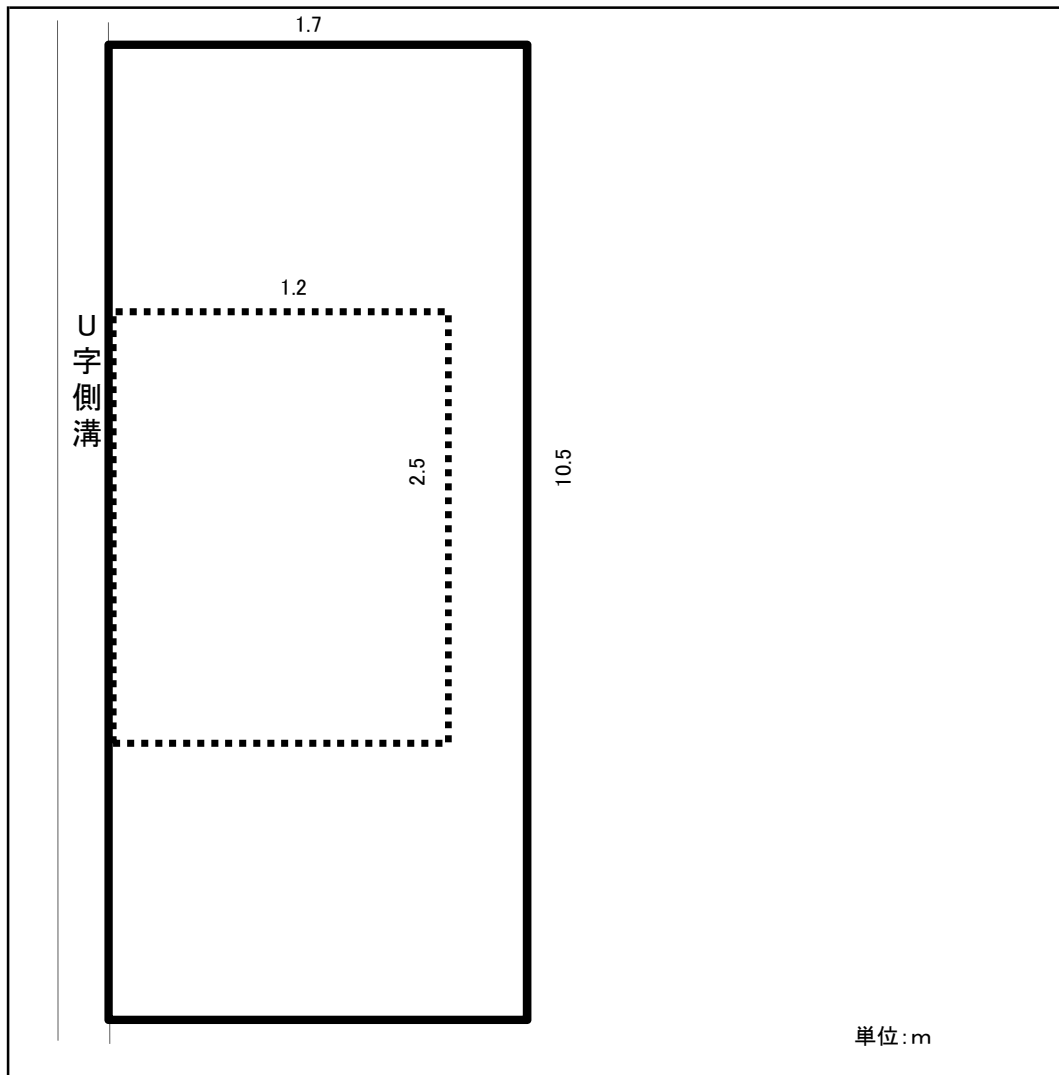
カッター工	$L=2.1+1.6+2.1+1.6=$	7.4	≒	7.4 m
As破碎工	$A=2.1*1.6=$	3.36	≒	3.3 m ²
Asガラ	$V=2.1*1.6*0.05=$	0.168	≒	0.1 m ³
Asガラ運搬		0.168	≒	0.1 m ³
As中間処理		0.168	≒	0.1 m ³
路盤工(RC40)	$A=2.1*1.6=$	3.36	≒	3.3 m ²
表層工事道(t=50:1層舗装部)	$A=2.1*1.6=$	3.36	≒	3.3 m ²
表層工事道(t=50:2層舗装部)				
実線白線(W=300)				
文字白線(W=150換算)				

令和6年度 漏水修繕箇所舗装復旧(第1号)工事

漏5-25

施工場所: あけの平3-38-10

No.16



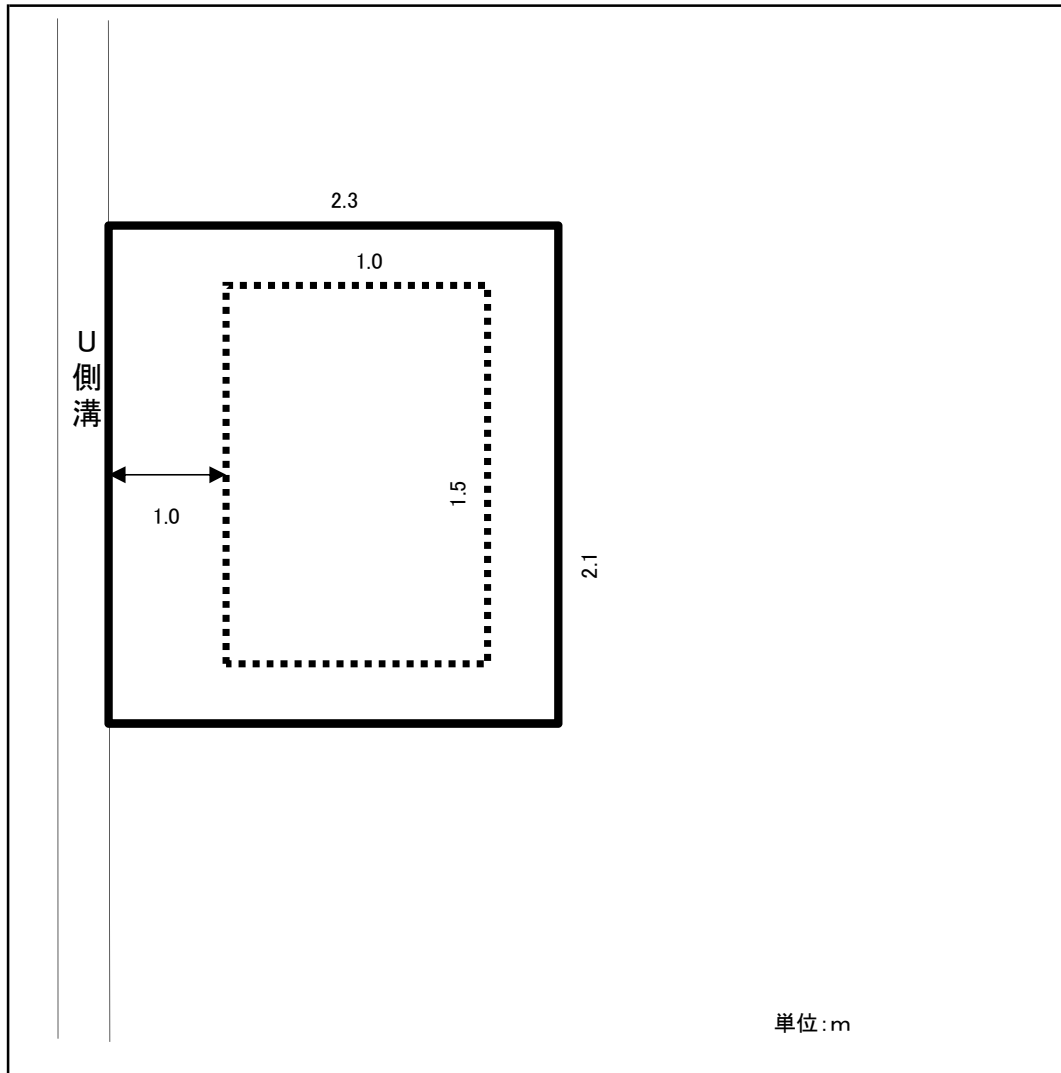
カッター工	$L=1.7+10.5+1.7=$	13.9	≒	13.9 m
As破碎工	$A=1.7*10.5=$	17.85	≒	17.8 m ²
Asガラ	$V=(1.7*10.5-1.2*2.5)*0.1+1.2*2.5*0.05=$	1.635	≒	1.6 m ³
Asガラ運搬		1.635	≒	1.6 m ³
As中間処理		1.635	≒	1.6 m ³
路盤工(RC40)	$A=1.7*10.5=$	17.85	≒	17.8 m ²
表層工事道(t=50:1層舗装部)				
表層工事道(t=50:2層舗装部)	$A=1.7*10.5=$	17.85	≒	17.8 m ²
下層車道(t=50:2層舗装部)	$A=1.7*10.5=$	17.85	≒	17.8 m ²
文字白線(W=150換算)				

令和6年度 漏水修繕箇所舗装復旧(第1号)工事

漏5-26

施工場所: とちの木1-12-1地先

No.17



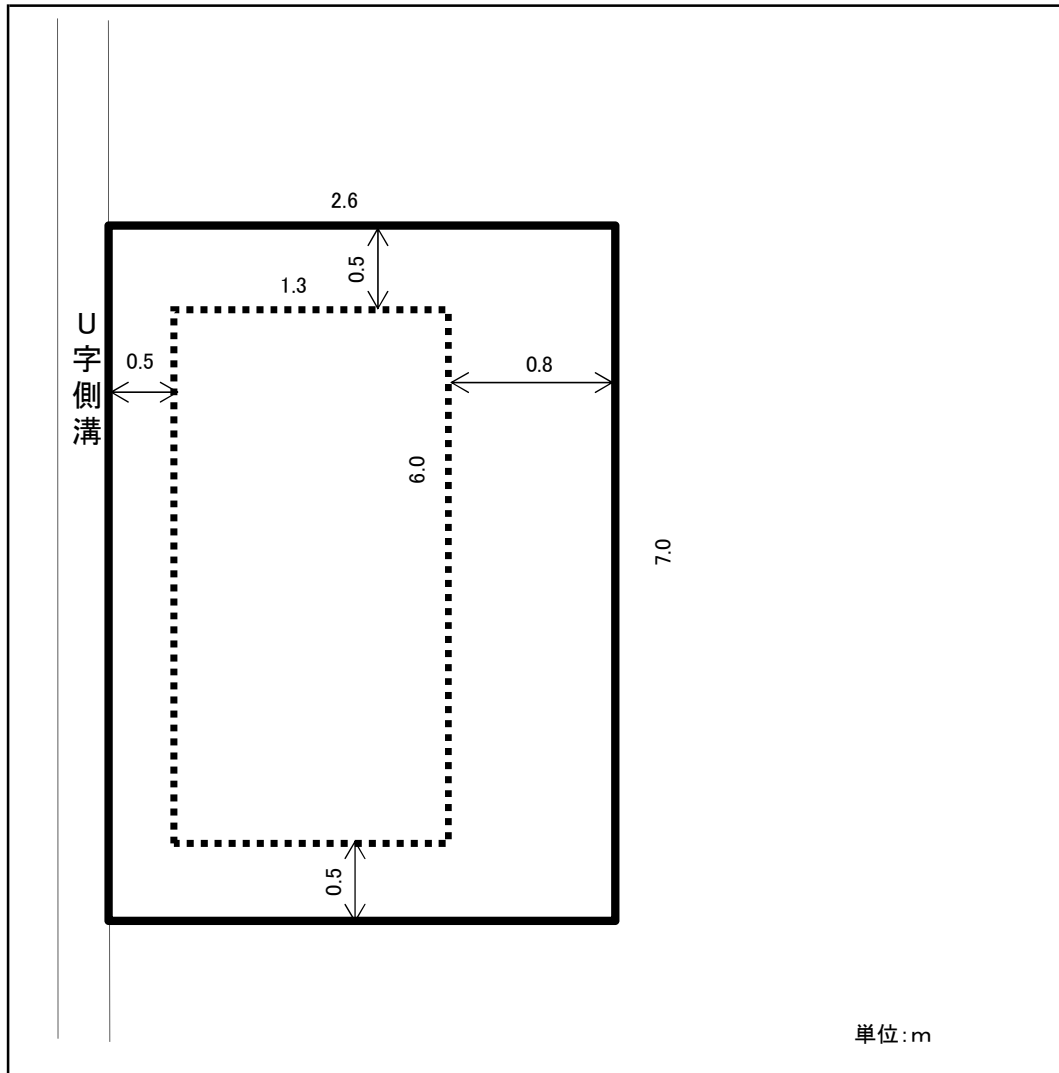
カッター工	$L=2.3+2.1+2.3=$	6.7	≒	6.7 m
As破碎工	$A=2.3*2.1=$	4.83	≒	4.8 m ²
Asガラ	$V=2.3*2.1*0.05=$	0.2415	≒	0.2 m ³
Asガラ運搬		0.2415	≒	0.2 m ³
As中間処理		0.2415	≒	0.2 m ³
路盤工(RC40)	$A=2.3*2.1=$	4.83	≒	4.8 m ²
表層工事道(t=50:1層舗装部)	$A=2.3*2.1=$	4.83	≒	4.8 m ²
表層工事道(t=50:2層舗装部)				
実線白線(W=300)				
文字白線(W=150換算)				

令和6年度 漏水修繕箇所舗装復旧(第1号)工事

漏5-29

施工場所: あけの平2-36-10

No.18



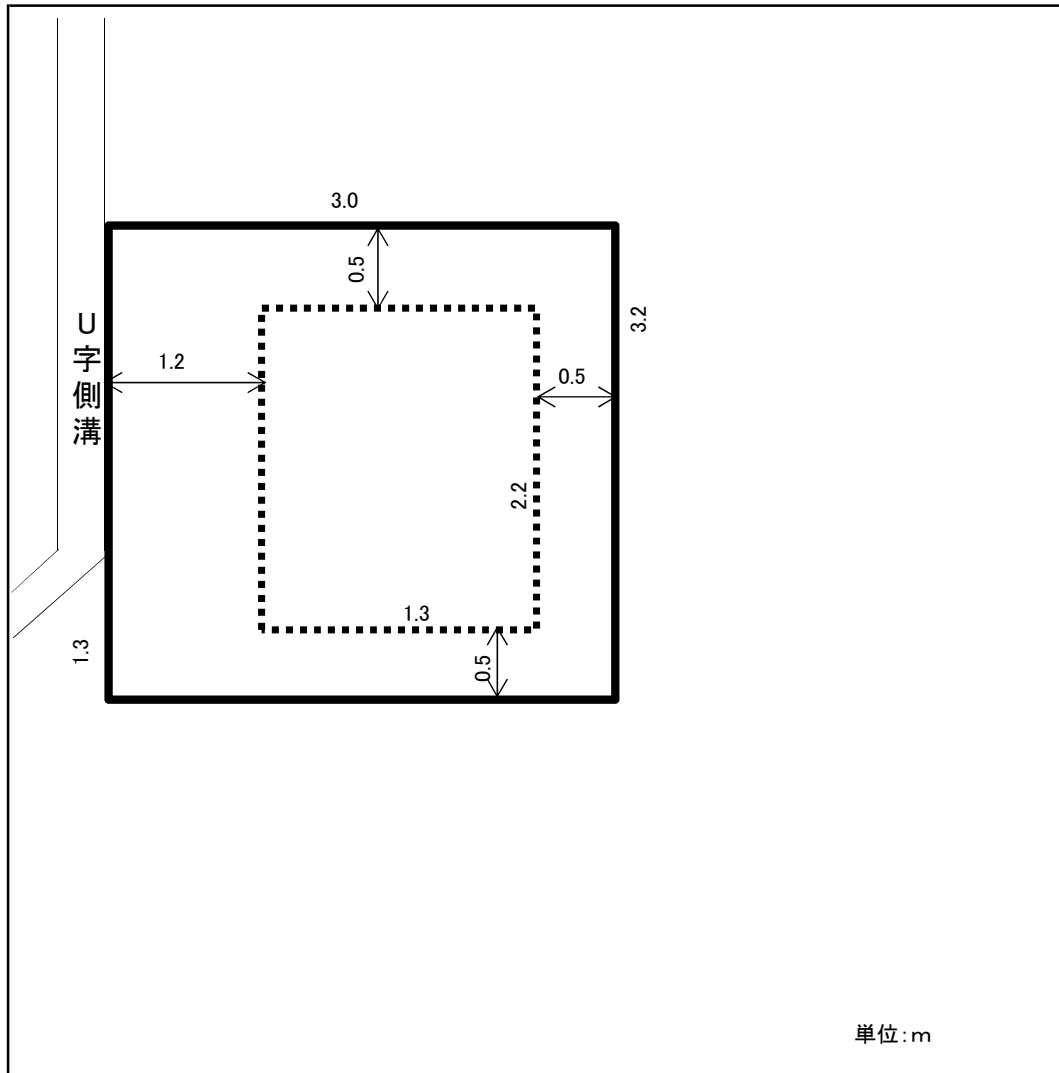
カッター工	$L=2.6+7+2.6=$	12.2	≒	12.2 m
As破碎工	$A=2.6*7=$	18.2	≒	18.2 m ²
Asガラ	$V=(2.6*7-1.3*6)*0.1+1.3*6*0.05=$	1.43	≒	1.4 m ³
Asガラ運搬		1.43	≒	1.4 m ³
As中間処理		1.43	≒	1.4 m ³
路盤工(RC40)	$A=2.6*7=$	18.2	≒	18.2 m ²
表層工事道(t=50:1層舗装部)				
表層工事道(t=50:2層舗装部)	$A=2.6*7=$	18.2	≒	18.2 m ²
下層車道(t=50:2層舗装部)	$A=2.6*7=$	18.2	≒	18.2 m ²
文字白線(W=150換算)				

令和6年度 漏水修繕箇所舗装復旧(第1号)工事

漏5-31

施工場所: あけの平1-16-1

No.19



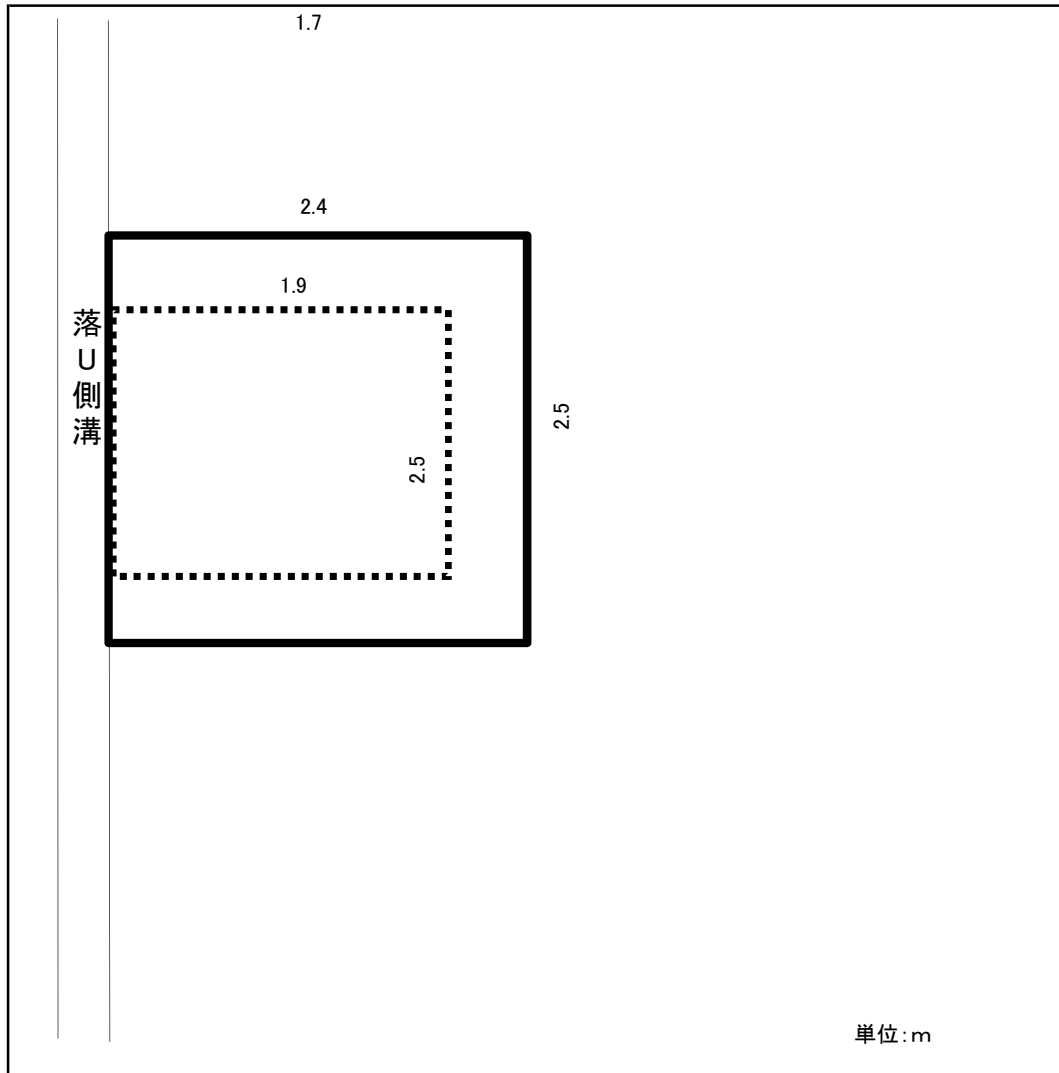
カッター工	$L=3.0+3.2+3.0+1.3=$	10.5	≒	10.5 m
As破碎工	$A=3.0*3.2=$	9.6	≒	9.6 m ²
Asガラ		0.806	≒	0.8 m ³
Asガラ運搬	$V=(3.0*3.2-1.4*2.2)*0.1+1.4*2.2*0.05=$	0.806	≒	0.8 m ³
As中間処理		0.806	≒	0.8 m ³
路盤工(RC40)	$A=3.0*3.2=$	9.6	≒	9.6 m ²
表層工事道(t=50:1層舗装部)				
表層工事道(t=50:2層舗装部)	$A=3.0*3.2=$	9.6	≒	9.6 m ²
下層車道(t=50:2層舗装部)	$A=3.0*3.2=$	9.6	≒	9.6 m ²
文字白線(W=150換算)				

令和6年度 漏水修繕箇所舗装復旧(第1号)工事

漏5-30

施工場所: 富谷西沢35-1 地先

No.20



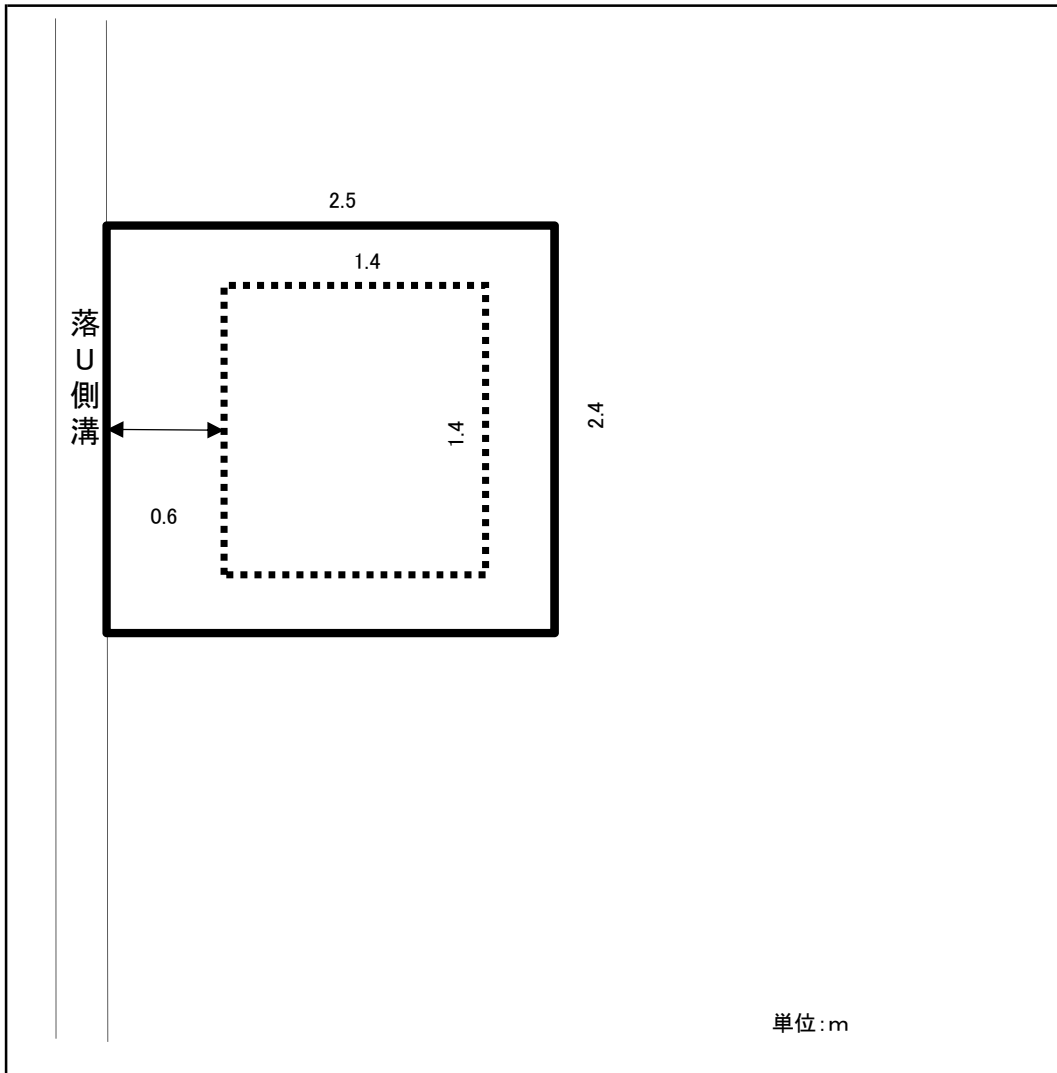
カッター工	$L=2.4+2.5+2.4=$	7.3	≒	7.3 m
As破碎工	$A=2.4*2.5=$	6.0	≒	6.0 m ²
Asガラ	$V=(2.4*2.5-1.9*1.5)*0.1+1.9*1.5*0.05=$	0.4575	≒	0.4 m ³
Asガラ運搬		0.4575	≒	0.4 m ³
As中間処理		0.4575	≒	0.4 m ³
路盤工(RC40)	$A=2.4*2.5=$	6.0	≒	6.0 m ²
表層工事道(t=50:1層舗装部)				
表層工事道(t=50:2層舗装部)	$A=2.4*2.5=$	6.0	≒	6.0 m ²
下層工事道(t=50:2層舗装部)	$A=2.4*2.5=$	6.0	≒	6.0 m ²
文字白線(W=150換算)				

令和6年度 漏水修繕箇所舗装復旧(第1号)工事

管5-8

施工場所: とちの木1-12-1地先

No.21



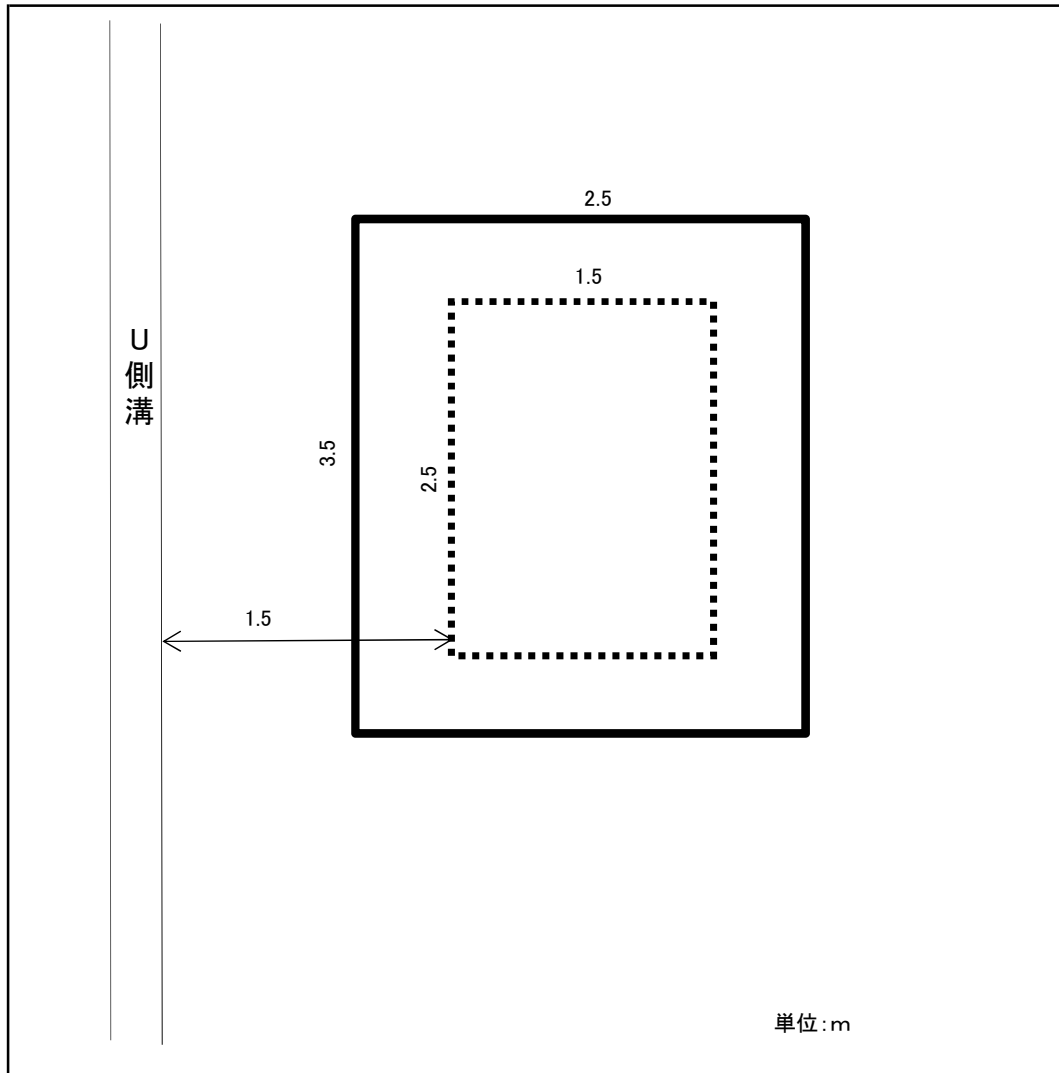
カッター工	$L=2.5+2.4+2.5=$	7.4	≒	7.4 m
As破碎工	$A=2.5*2.4=$	6	≒	6.0 m ²
Asガラ	$V=(2.5*2.4-1.4*1.4)*0.1+1.4*1.4*0.05=$	0.502	≒	0.5 m ³
Asガラ運搬		0.502	≒	0.5 m ³
As中間処理		0.502	≒	0.5 m ³
路盤工(RC40)	$A=2.3*2.1=$	6	≒	6.0 m ²
表層工事道(t=50:1層舗装部)				
表層工事道(t=50:2層舗装部)	$A=2.5*2.4=$	6	≒	6.0 m ²
下層工事道(t=50:2層舗装部)	$A=2.5*2.4=$	6	≒	6.0 m ²
文字白線(W=150換算)				

令和6年度 漏水修繕箇所舗装復旧(第1号)工事

漏5-32

施工場所: あけの平2-21-3地先

No.22



カッター工	$L=2.5+3.5+2.5+3.5=$	12	≒	12.0 m
As破碎工	$A=2.5*3.5=$	8.75	≒	8.7 m ²
Asガラ	$V=(2.5*3.5-1.5*2.5)*0.1+1.5*2.5*0.05=$	0.6875	≒	0.6 m ³
Asガラ運搬		0.6875	≒	0.6 m ³
As中間処理		0.6875	≒	0.6 m ³
路盤工(RC40)	$A=2.5*3.5=$	8.75	≒	8.7 m ²
表層工事道(t=50:1層舗装部)				
表層工事道(t=50:2層舗装部)	$A=2.5*3.5=$	8.75	≒	8.7 m ²
下層車道(t=50:2層舗装部)	$A=2.5*3.5=$	8.75	≒	8.7 m ²
文字白線(W=150換算)				

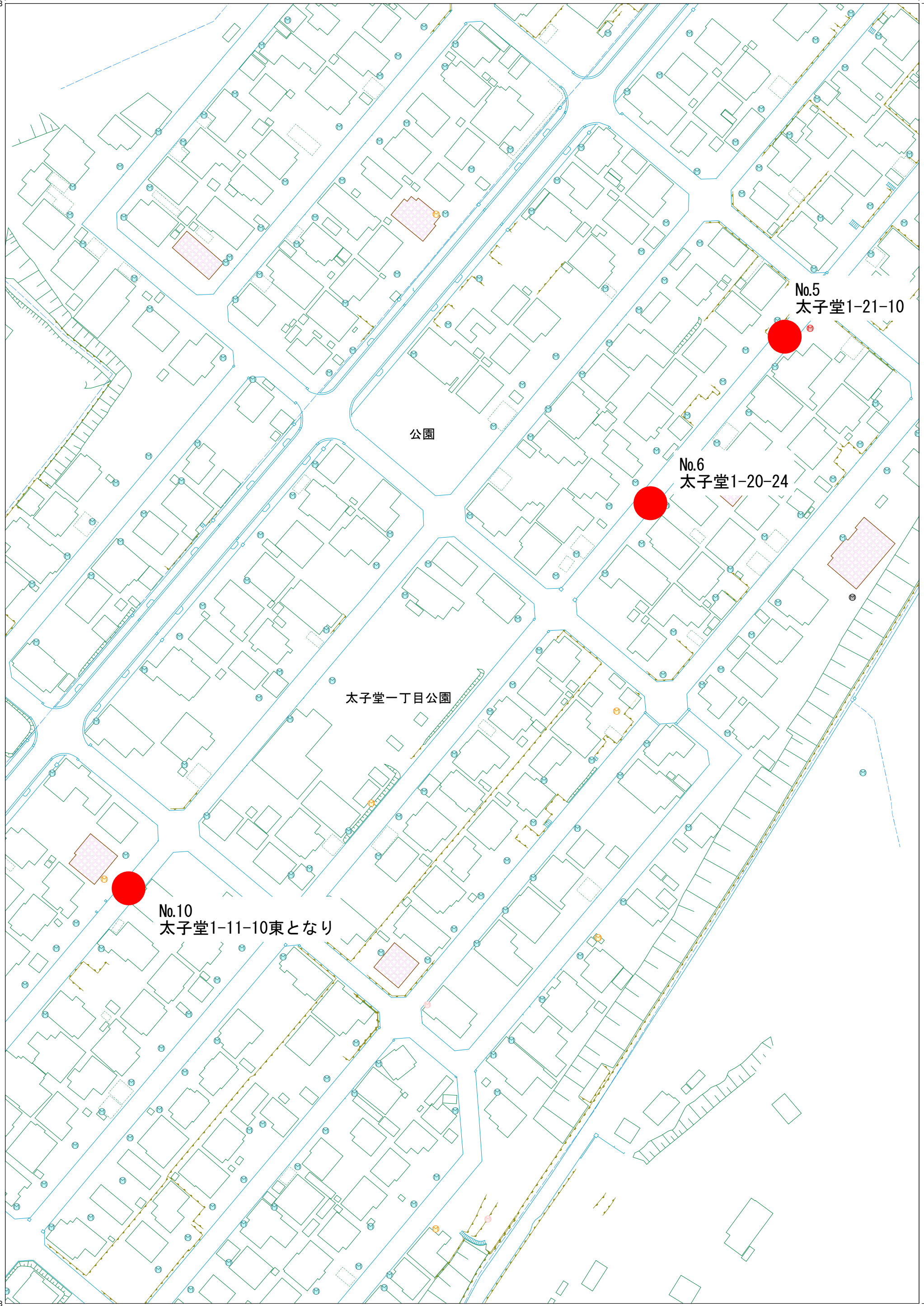
太子堂地区

76008.18

+5333.5

76388.18

+5333.5



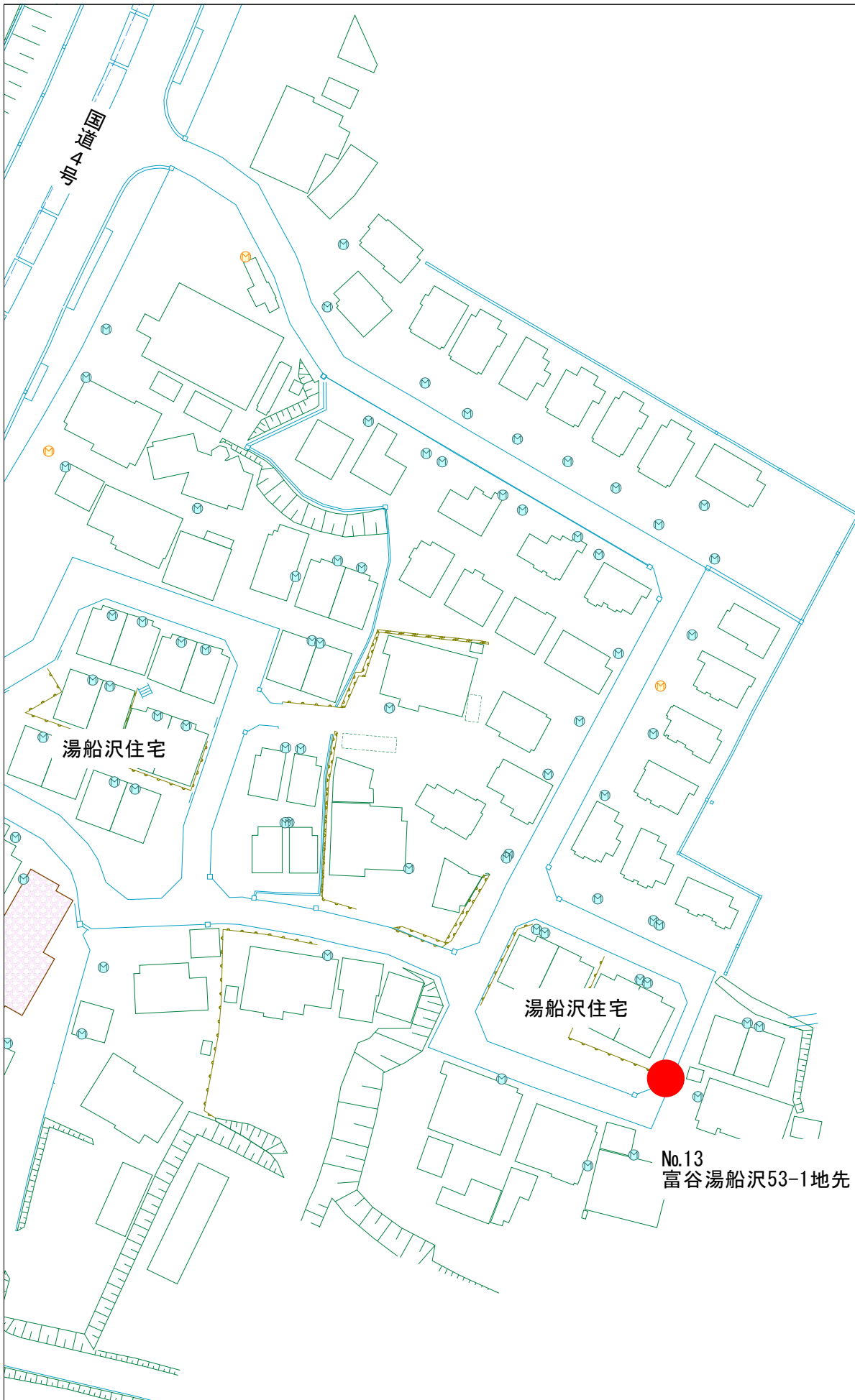
No.5
太子堂1-21-10

No.6
太子堂1-20-24

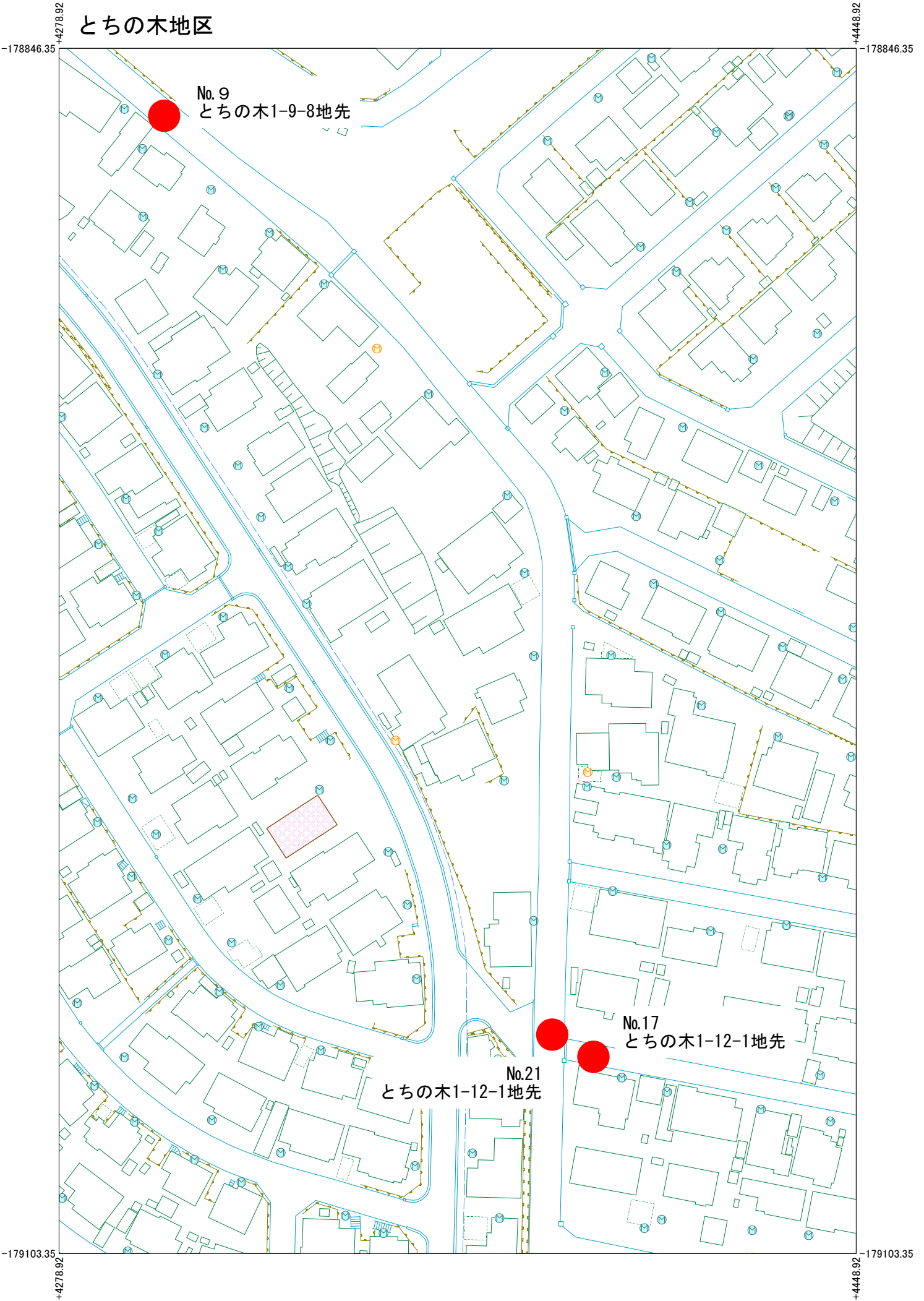
No.10
太子堂1-11-10東となり

公園

太子堂一丁目公園



とちの木地区

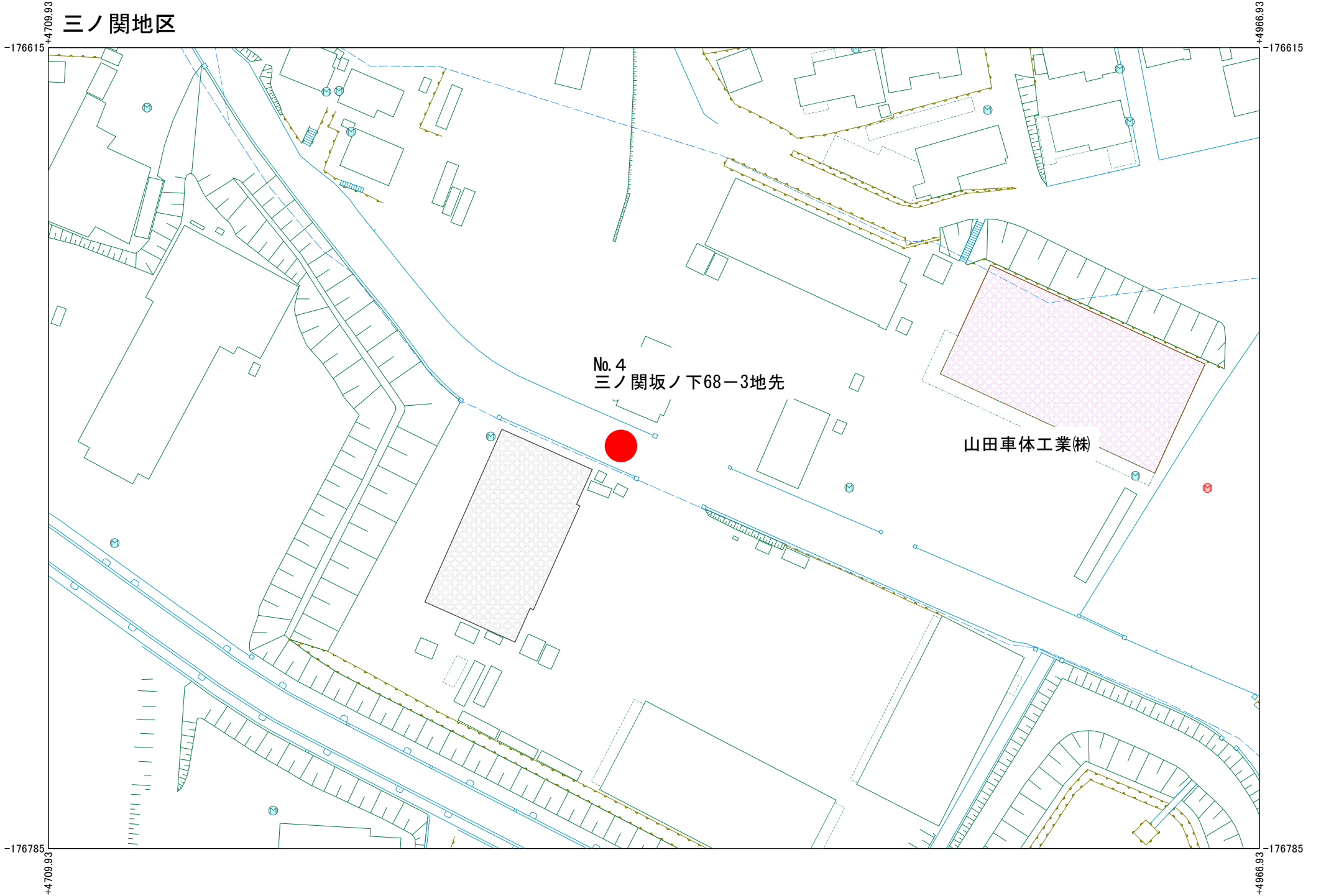


No. 9
とちの木1-9-8地先

No. 17
とちの木1-12-1地先

No. 21
とちの木1-12-1地先

三ノ関地区



No. 4
三ノ関坂ノ下68-3地先

山田車体工業(株)

富谷西沢地区

-177217.65

+5134.9

177217.65



-177474.65

+5134.9

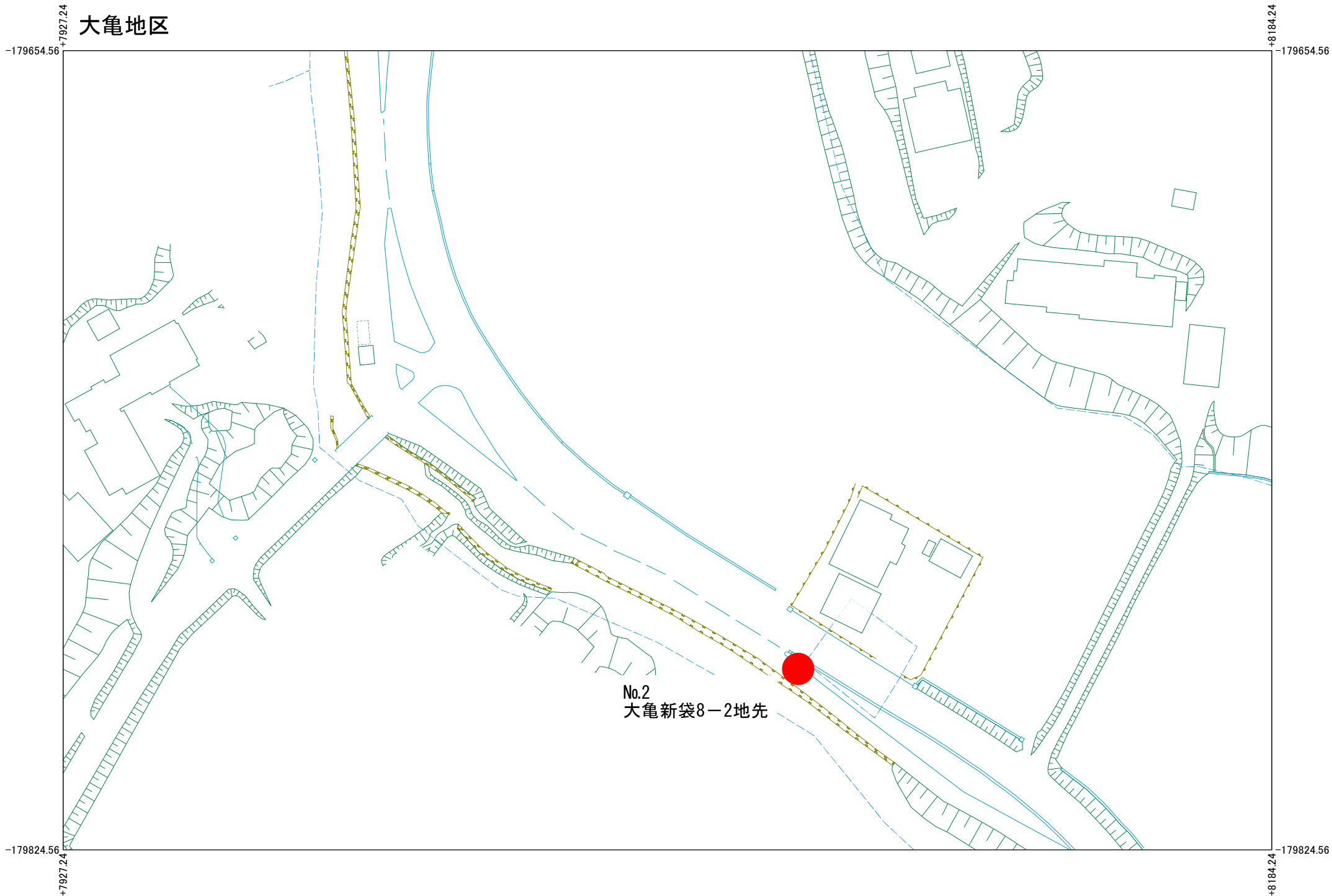
177474.65

No.20
富谷西沢35-1地先

西沢公園

富谷中央公民館

大亀地区



ひより台地区

調整池

No.12
ひより台1-14-1地先

富谷市総合
運動公園

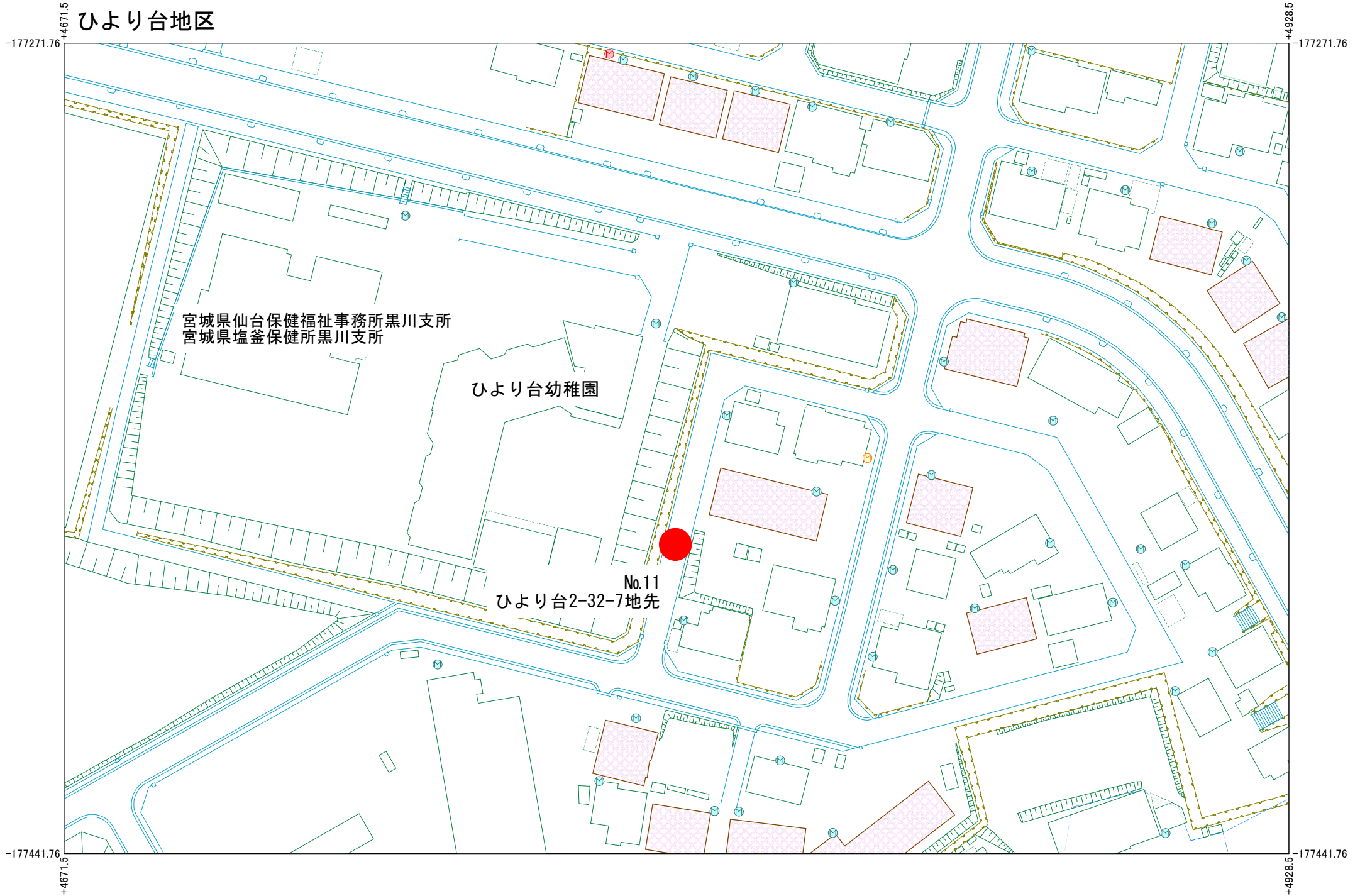


ひより台地区

宮城県仙台保健福祉事務所黒川支所
宮城県塩釜保健所黒川支所

ひより台幼稚園

No.11
ひより台2-32-7地先



成田地区

-181949.02
+4458.26

+4715.26
-181949.02

(株)カルラ

No.14
成田9-52-1地先



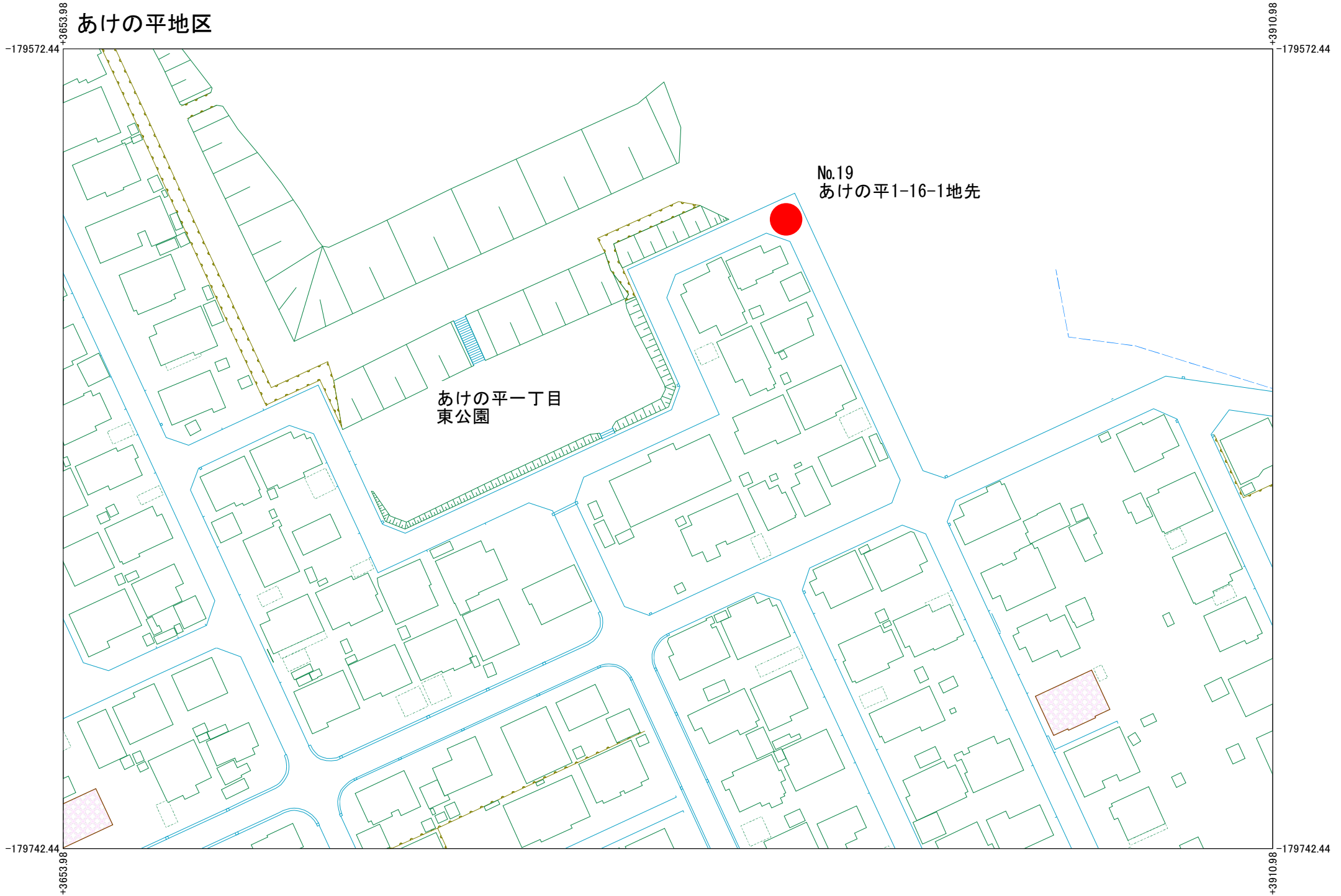
タカラ米穀(株)

+4458.26
-182119.02

-182119.02
+4715.26



あけの平地区



あけの平地区

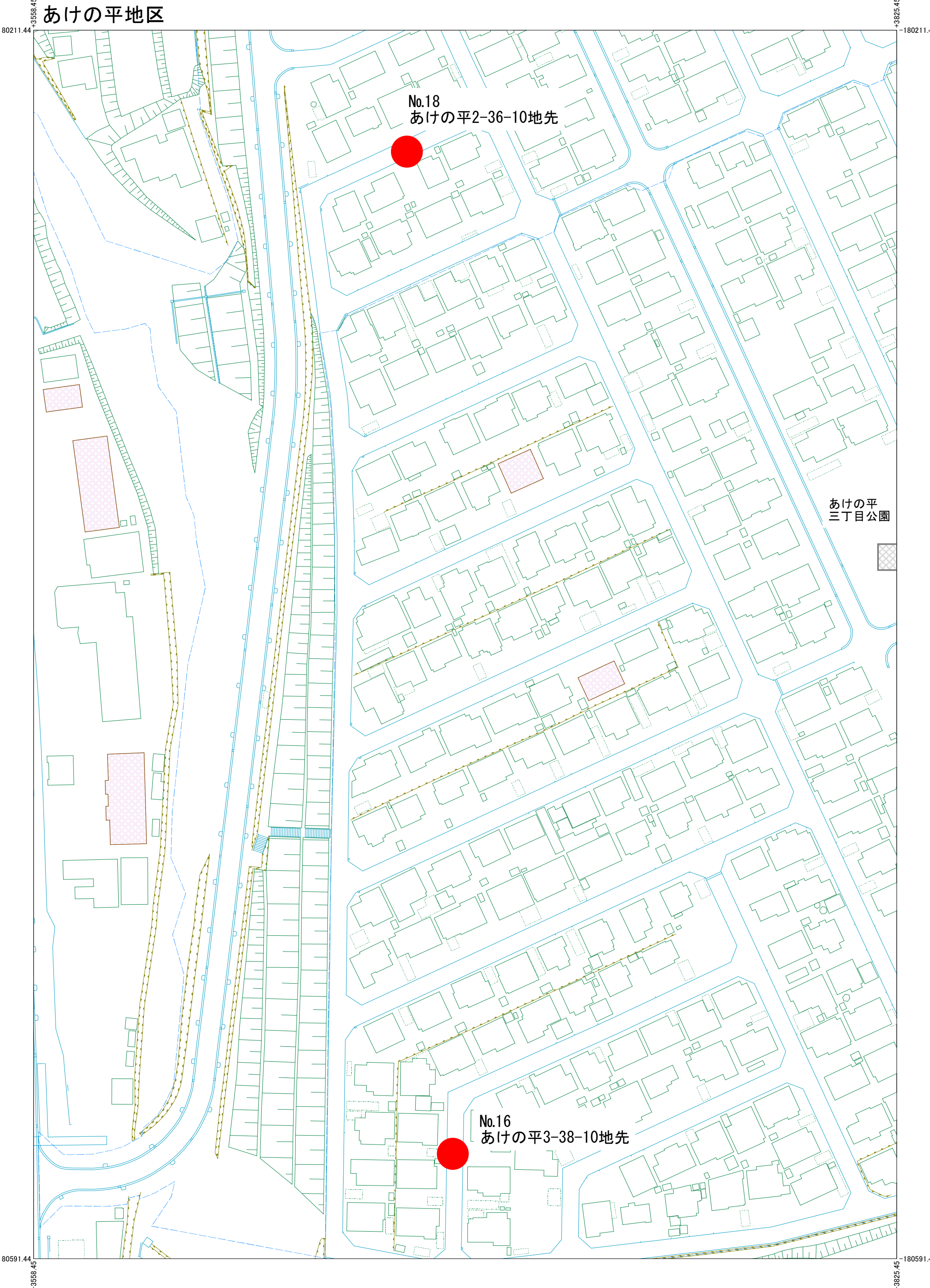
No.18
あけの平2-36-10地先



あけの平
三丁目公園



No.16
あけの平3-38-10地先



あけの平地区

-179927.26

+3950.52

+4120.52

179927.26

あけの平出張所

あけの平公園

No.22
あけの平2-21-3地先

-180184.26

+3950.52

+4120.52

180184.26





富ヶ丘地区

-181318.93

+2825.08

+2995.08

181318.93

セブンイレブン

富ヶ丘2-23-16地先
No. 1

宮城建設
工業(株)

No. 3
富ヶ丘4-30-6(地番)

リヴァーフィールド

-181575.93

+2825.08

+2995.08

181575.93

富ヶ丘地区



No.15
富ヶ丘2-3-3地先

富ヶ丘小学校

+3000.54
-181848.59

+3257.54
-181848.59

+3000.54
-182018.59

+3257.54
-182018.59